

2018年度  
—大谷大学・大谷大学短期大学部 卒業生アンケート調査—  
結果報告書

2019年3月  
大谷大学・大谷大学短期大学部  
内部質保証委員会

## ■調査目的

在学中に受けた教育・学生サポート制度に対する評価や、在学中に身についた力・態度・考え方等の社会での有用性などを明らかにし、今後の教育内容等の改善に役立てる。  
合わせて、卒業生が必要とする情報や大学への要望を探り、今後の卒業生サポート施策検討の参考資料とする。

## ■調査内容

1. 授業への振り返り評価
2. キャリア支援への振り返り評価
3. 在学中に身についた力や考え方
4. 大谷大学への満足度

■調査方法 : 郵送調査

■調査時期 : 2018年8月8日～28日

■調査対象とする卒業生 : 平成27年度～平成29年度の卒業生(2015年9月～2018年3月までの卒業生)

■謝礼 : 図書カード 500円分

## ■アンケートについて

アンケート 総対象者数	アンケート回収数 (文学部)	アンケート回収数 (短期大学部)	総回収率
2259	397	56	20.1%

## ■あなた自身について

### ●F1(性別)

	回答件数 (文学部)	回答率 (文学部)	回答件数 (短期大学部)	回答率 (短期大学部)
男性	202	50.9%	7	12.5%
女性	193	48.6%	49	87.5%
無回答	2	0.5%	0	0.0%
無効回答	0	0.0%	0	0.0%

### ●F2(現在の居住地)

	回答件数 (文学部)	回答率 (文学部)	回答件数 (短期大学部)	回答率 (短期大学部)
関東以北	23	5.8%	1	1.8%
東海・北陸・甲信	35	8.8%	2	3.6%
滋賀	67	16.9%	9	16.1%
京都	167	42.1%	37	66.1%
大阪	58	14.6%	3	5.4%
兵庫・奈良・和歌山	23	5.8%	3	5.4%
中四国・九州・沖縄	21	5.3%	1	1.8%
無回答	3	0.8%	0	0.0%
無効回答	0	0.0%	0	0.0%

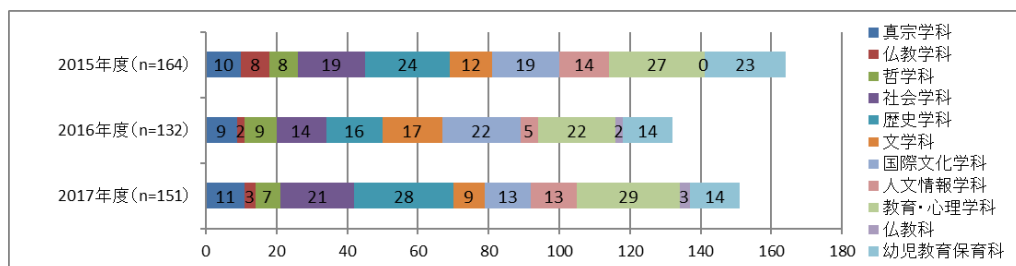
### ●F3(卒業した年月)

	回答件数 (文学部)	回答率 (文学部)	回答件数 (短期大学部)	回答率 (短期大学部)
2015年度	141	35.5%	23	41.1%
2016年度	116	29.2%	16	28.6%
2017年度	134	33.8%	17	30.4%
無回答	6	1.5%	0	0.0%
無効回答	0	0.0%	0	0.0%

### ●F4(卒業した高校の所在地)

	回答件数 (文学部)	回答率 (文学部)	回答件数 (短期大学部)	回答率 (短期大学部)
関東以北	17	4.3%	0	0.0%
東海・北陸・甲信	36	9.1%	3	5.4%
滋賀	70	17.6%	7	12.5%
京都	147	37.0%	38	67.9%
大阪	58	14.6%	4	7.1%
兵庫・奈良・和歌山	30	7.6%	1	1.8%
中四国・九州・沖縄	35	8.8%	3	5.4%
無回答	4	1.0%	0	0.0%
無効回答	0	0.0%	0	0.0%

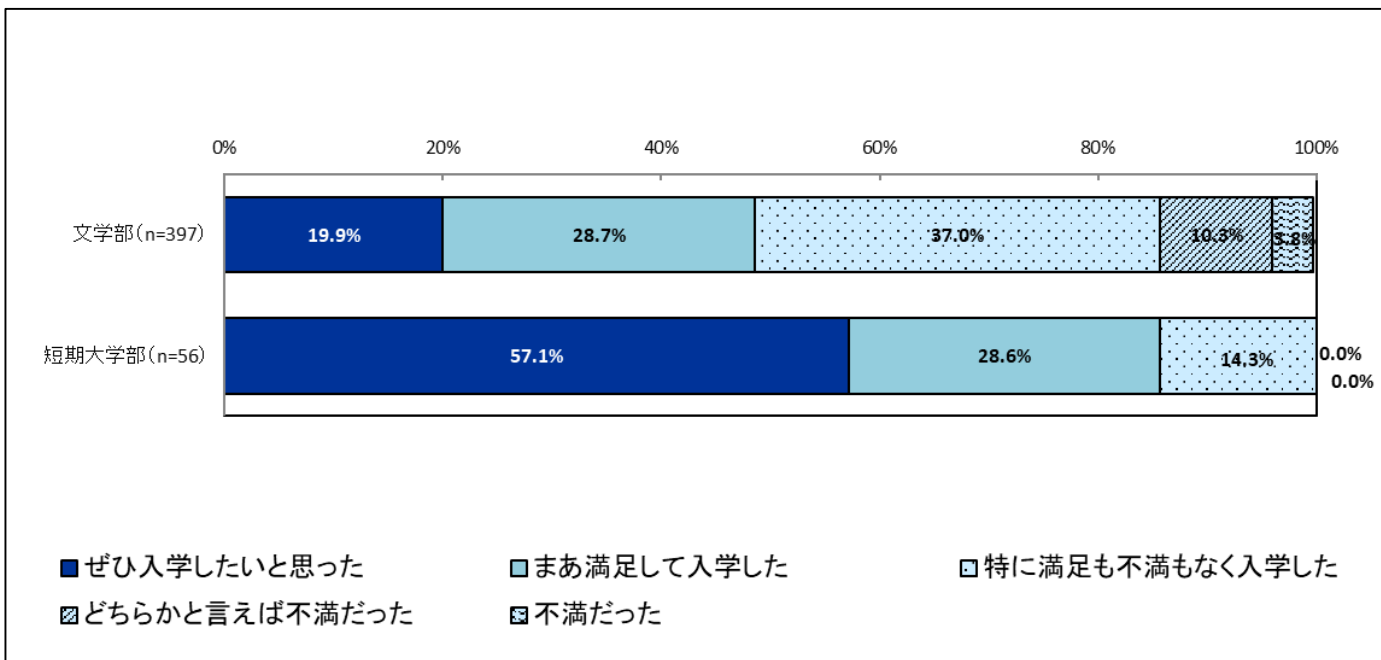
### ●F5(卒業した学科)



<第1部 集計結果編>  
株式会社教育ソフトウェア作成

# 大学入学時の満足度(入学時の気持ち)

## F6(大谷大学へ入学した時のあなたの気持ち)



### ・文学部

	回答者 (n)	1	2	3	4	5	※回答平均点	
		ぜひ入学したいと思った	まあ満足して入学した	特に満足も不満もなく入学した	どちらかと言えば不満だった	不満だった		
全体	397	19.9%	28.7%	37.0%	10.3%	3.8%	3.51	
性別	男性	202	20.8%	31.7%	36.6%	5.9%	5.0%	3.57
	女性	193	19.2%	25.9%	36.8%	15.0%	2.6%	3.44
卒業年度	2015年度	141	18.4%	34.8%	34.8%	9.2%	2.8%	3.57
	2016年度	116	16.4%	25.9%	38.8%	12.1%	6.0%	3.35
	2017年度	134	23.9%	24.6%	38.8%	9.7%	3.0%	3.57
卒業学科	【文】真宗学科	30	33.3%	26.7%	33.3%	3.3%	3.3%	3.83
	【文】仏教学科	13	30.8%	30.8%	38.5%	0.0%	0.0%	3.92
	【文】哲学科	24	29.2%	25.0%	41.7%	0.0%	4.2%	3.75
	【文】社会学科	56	14.3%	25.0%	33.9%	14.3%	12.5%	3.14
	【文】歴史学科	69	17.4%	40.6%	27.5%	13.0%	1.4%	3.59
	【文】文学科	38	18.4%	36.8%	28.9%	10.5%	2.6%	3.59
	【文】国際文化学科	55	18.2%	16.4%	47.3%	12.7%	5.5%	3.29
	【文】人文情報学科	32	15.6%	28.1%	46.9%	6.3%	3.1%	3.47
【文】教育・心理学科	79	20.3%	27.8%	39.2%	12.7%	0.0%	3.56	

### ・短期大学部

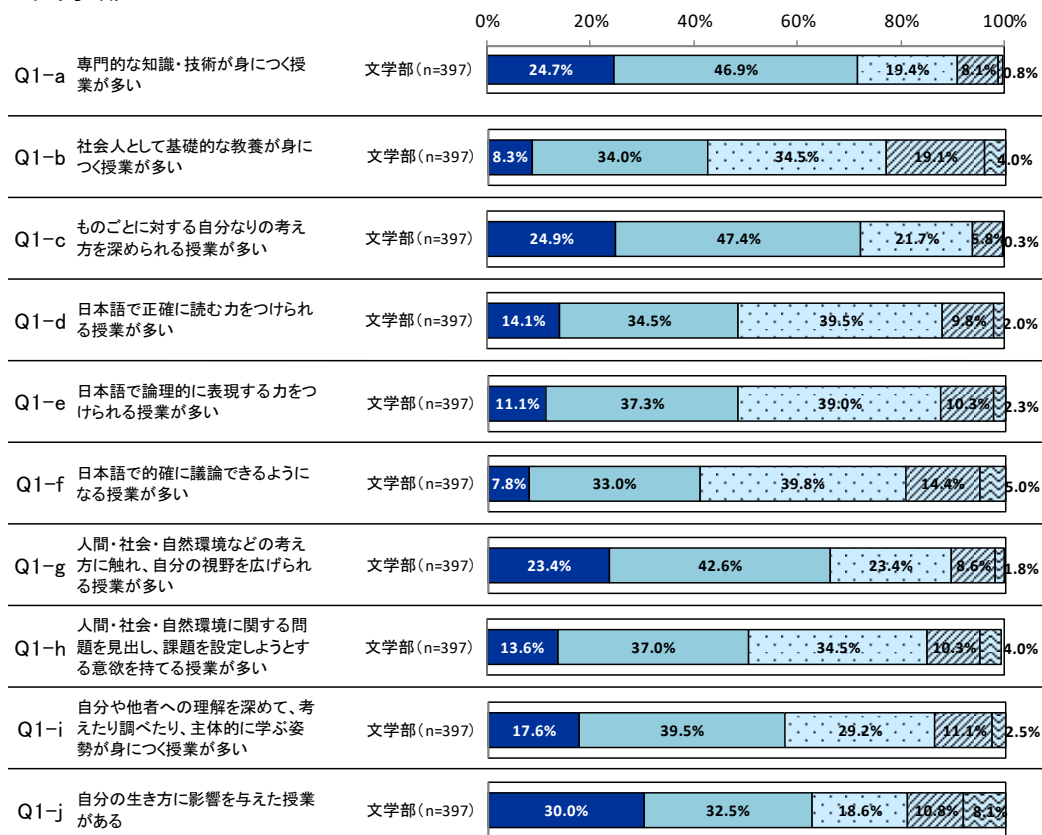
	回答者 (n)	1	2	3	4	5	※回答平均点
		ぜひ入学したいと思った	まあ満足して入学した	特に満足も不満もなく入学した	どちらかと言えば不満だった	不満だった	
全体	56	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	0.0%	4.43
性別	男性	7	71.4%	0.0%	28.6%	0.0%	4.43
	女性	49	55.1%	32.7%	12.2%	0.0%	4.43
卒業年度	2015年度	23	47.8%	30.4%	21.7%	0.0%	4.26
	2016年度	16	56.3%	31.3%	12.5%	0.0%	4.44
	2017年度	17	70.6%	23.5%	5.9%	0.0%	4.65
卒業学科	【短】仏教科	5	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%	4.60
	【短】幼児教育保育科	51	54.9%	31.4%	13.7%	0.0%	4.41

※「回答平均点」は、5点法(「ぜひ入学したいと思った」=5点 など)に換算し、平均値をとったもの。

# 在学中に受けた授業について(どんな授業が多いか)

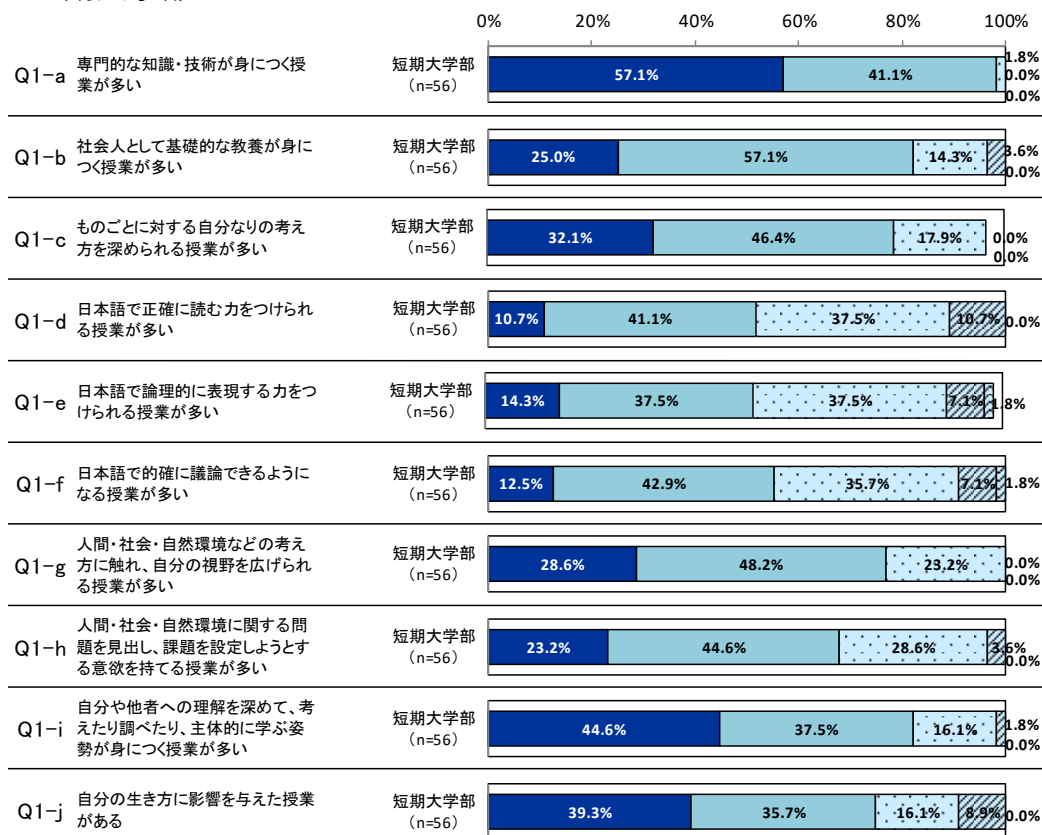
Q1. あなたが大谷大学で受けた授業についてお聞きします。下記の項目は、大谷大学の授業にどの程度あてはまると思いますか。各項目についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

## ・文学部



■ とてもあてはまる □ ややあてはまる □ どちらともいえない  
 □ あまりあてはまらない □ まったくあてはまらない

## ・短期大学部



■ とてもあてはまる □ ややあてはまる □ どちらともいえない  
 □ あまりあてはまらない □ まったくあてはまらない

# 在学中に受けた授業について(どんな授業が多いか)

Q1. あなたが大谷大学で受けた授業についてお聞きします。下記の項目は、大谷大学の授業にどの程度あてはまると思いますか。各項目についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

・文学部

	回答者 (n)	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	
		い が 専 門 的 な 知 識 ・ 技 術 が 多 い	業 社 会 人 と し て 基 礎 的 な 教 養 が 多 い	め 分 の ゴ と に 対 す る 考 え が 多 い	が 力 を つ け ら れ る 読 書 が 多 い	る 現 在 の 日 本 語 で 論 理 的 に 表 現 す る 力 が 多 い	業 で 日 本 語 で 確 定 的 に 行 う 講 義 が 多 い	げ れ 境 界 人 間 ・ 社 会 的 な 考 え ・ 自 然 環 境 への 関 心 が 多 い	て よ 出 境 人 間 ・ 社 会 的 な 考 え ・ 自 然 環 境 への 関 心 が 多 い	授 学 調 を 自 分 が 深 め て 考 え たい と 思 っ て 講 義 が 多 い	を 自 分 の 生 活 に 影 響 を 与 え たい と 思 っ て 講 義 が 多 い	
全体	397	71.5%	42.3%	72.3%	48.6%	48.4%	40.8%	66.0%	50.6%	57.2%	62.5%	
性別	男性	202	72.8%	43.6%	68.3%	47.0%	49.5%	42.6%	65.3%	51.0%	55.0%	60.4%
	女性	193	71.0%	41.5%	76.7%	49.7%	47.7%	39.4%	67.4%	50.8%	60.1%	65.3%
卒業年度	2015年度	141	67.4%	35.5%	68.1%	48.9%	48.9%	41.1%	65.2%	51.8%	58.9%	61.7%
	2016年度	116	70.7%	38.8%	71.6%	44.8%	43.1%	38.8%	63.8%	44.0%	50.0%	62.9%
	2017年度	134	76.1%	51.5%	77.6%	49.3%	50.7%	40.3%	68.7%	54.5%	61.2%	64.2%
卒業学科	【文】真宗学科	30	83.3%	40.0%	83.3%	63.3%	46.7%	50.0%	66.7%	66.7%	66.7%	83.3%
	【文】仏教学科	13	61.5%	30.8%	69.2%	61.5%	53.8%	61.5%	69.2%	76.9%	53.8%	61.5%
	【文】哲学科	24	62.5%	29.2%	79.2%	62.5%	75.0%	58.3%	58.3%	45.8%	54.2%	54.2%
	【文】社会学科	56	57.1%	48.2%	66.1%	48.2%	44.6%	41.1%	69.6%	60.7%	57.1%	60.7%
	【文】歴史学科	69	81.2%	44.9%	82.6%	56.5%	53.6%	34.8%	71.0%	49.3%	53.6%	56.5%
	【文】文学科	38	73.7%	23.7%	68.4%	63.2%	55.3%	34.2%	65.8%	23.7%	50.0%	65.8%
	【文】国際文化学科	55	61.8%	41.8%	67.3%	45.5%	43.6%	40.0%	69.1%	52.7%	58.2%	58.2%
	【文】人文情報学科	32	53.1%	37.5%	56.3%	21.9%	40.6%	21.9%	65.6%	34.4%	37.5%	40.6%
【文】教育・心理学科	79	87.3%	54.4%	74.7%	35.4%	41.8%	45.6%	59.5%	54.4%	69.6%	74.7%	

・短期大学部

	回答者 (n)	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	
		い が 専 門 的 な 知 識 ・ 技 術 が 多 い	業 社 会 人 と し て 基 礎 的 な 教 養 が 多 い	め 分 の ゴ と に 対 す る 考 え が 多 い	が 力 を つ け ら れ る 読 書 が 多 い	る 現 在 の 日 本 語 で 論 理 的 に 表 現 す る 力 が 多 い	業 で 日 本 語 で 確 定 的 に 行 う 講 義 が 多 い	げ れ 境 界 人 間 ・ 社 会 的 な 考 え ・ 自 然 環 境 への 関 心 が 多 い	て よ 出 境 人 間 ・ 社 会 的 な 考 え ・ 自 然 環 境 への 関 心 が 多 い	授 学 調 を 自 分 が 深 め て 考 え たい と 思 っ て 講 義 が 多 い	を 自 分 の 生 活 に 影 響 を 与 え たい と 思 っ て 講 義 が 多 い	
全体	56	98.2%	82.1%	78.6%	51.8%	51.8%	55.4%	76.8%	67.9%	82.1%	75.0%	
性別	男性	7	85.7%	85.7%	85.7%	57.1%	71.4%	57.1%	85.7%	57.1%	71.4%	71.4%
	女性	49	100.0%	81.6%	77.6%	51.0%	49.0%	55.1%	75.5%	69.4%	83.7%	75.5%
卒業年度	2015年度	23	100.0%	82.6%	69.6%	39.1%	30.4%	43.5%	65.2%	69.6%	78.3%	69.6%
	2016年度	16	93.8%	81.3%	81.3%	62.5%	68.8%	56.3%	87.5%	62.5%	87.5%	87.5%
	2017年度	17	100.0%	82.4%	88.2%	58.8%	64.7%	70.6%	82.4%	70.6%	82.4%	70.6%
卒業学科	【短】仏教科	5	80.0%	100.0%	80.0%	80.0%	100.0%	80.0%	100.0%	80.0%	80.0%	80.0%
	【短】幼児教育保育科	51	100.0%	80.4%	78.4%	49.0%	47.1%	52.9%	74.5%	66.7%	82.4%	74.5%

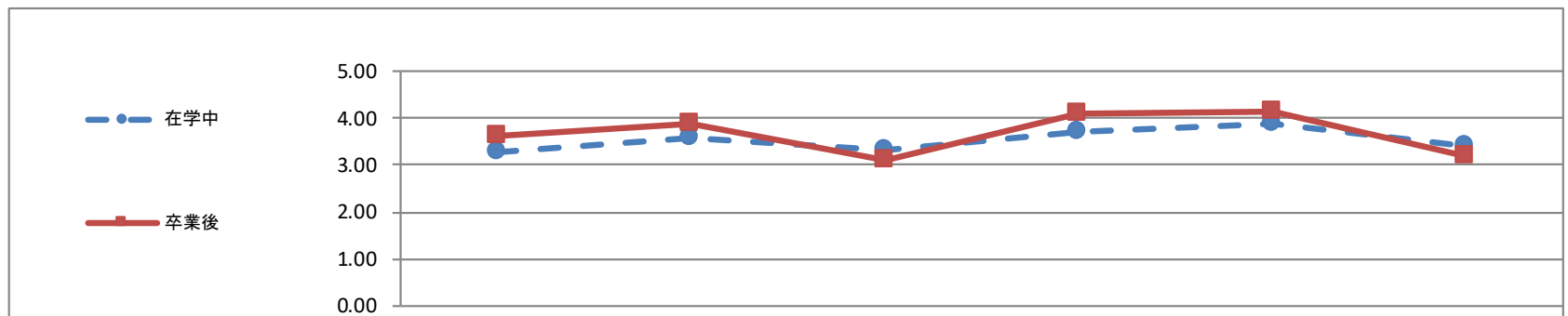
※各項目の数値は、「とてもあてはまる」+「ややあてはまる」の合計人数が標本数に占める割合

# 在学中及び卒業後の授業満足度

Q2. 下記にあげた授業の内容についてお聞きします。

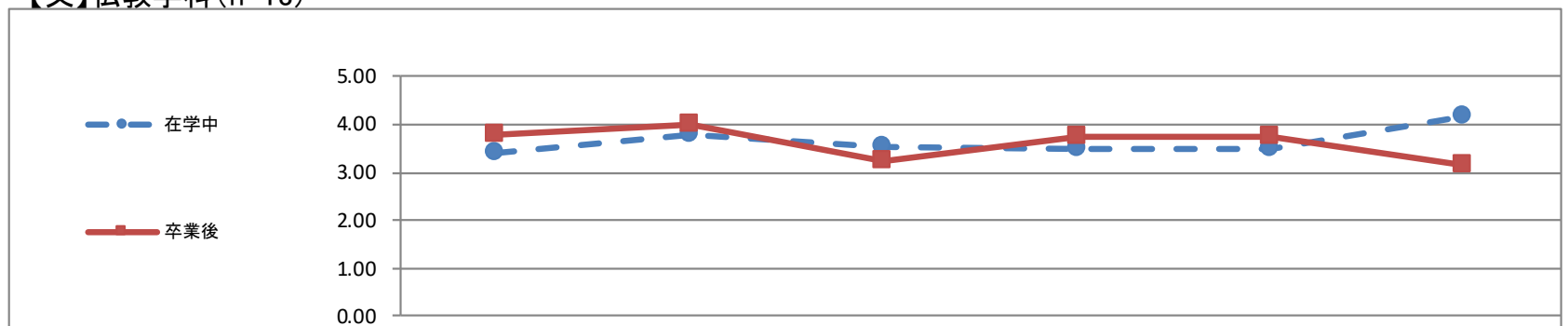
- A. 在学中、あなたはこれらの授業内容にどの程度満足していましたか。
- B. 卒業後、これらの授業内容を学んでいてよかったと思うことがありますか。

・【文】真宗学科(n=30)



	a. 「学びの発見」(導入科目)	b. 「人間学」や「仏教と人間」	c. 専門分野の基礎の授業(「専門の技法」など)	d. 在籍学科の専門の授業	e. セット科目や現代総合科目など、専門以外も幅広く学ぶ授業	f. 外国語を読み、書き、聞き、話す力を身につける授業
在学中	3.28	3.59	3.31	3.70	3.90	3.43
卒業後	3.62	3.90	3.10	4.10	4.17	3.20

・【文】仏教学科(n=13)



	a. 「学びの発見」(導入科目)	b. 「人間学」や「仏教と人間」	c. 専門分野の基礎の授業(「専門の技法」など)	d. 在籍学科の専門の授業	e. セット科目や現代総合科目など、専門以外も幅広く学ぶ授業	f. 外国語を読み、書き、聞き、話す力を身につける授業
在学中	3.38	3.77	3.54	3.50	3.50	4.17
卒業後	3.77	4.00	3.23	3.75	3.75	3.17

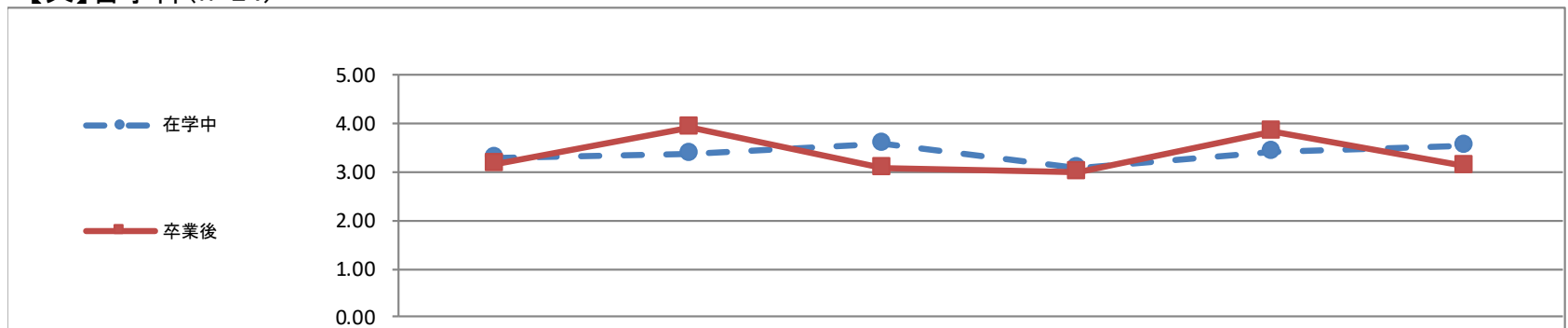


# 在学中及び卒業後の授業満足度

Q2. 下記にあげた授業の内容についてお聞きします。

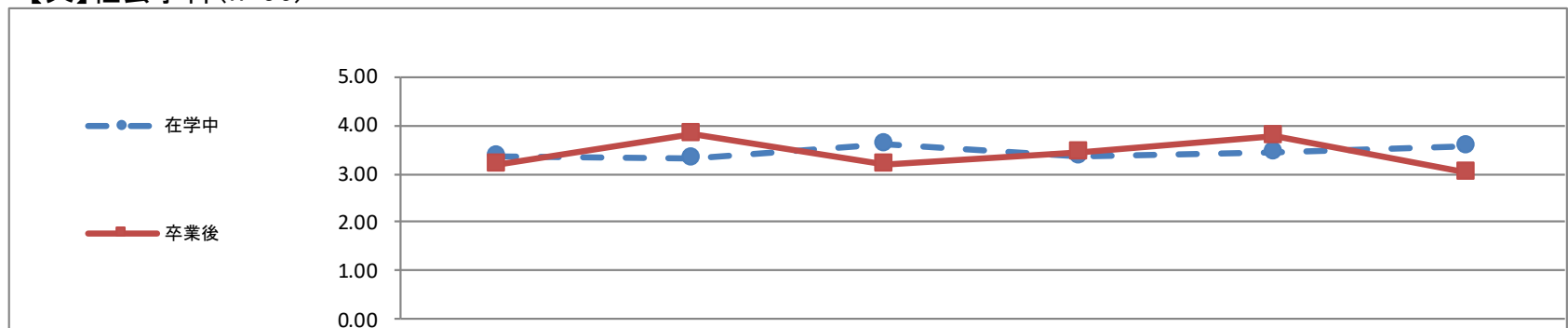
- A. 在学中、あなたはこれらの授業内容にどの程度満足していましたか。
- B. 卒業後、これらの授業内容を学んでいてよかったと思うことがありますか。

・【文】哲学科(n=24)



	a. 「学びの発見」 (導入科目)	b. 「人間学」や「仏教と人間」	c. 専門分野の基礎の授業 (「専門の技法」など)	d. 在籍学科の専門の授業	e. セット科目や現代総合科目など、専門以外も幅広く学ぶ授業	f. 外国語を読み、書き、聞き、話す力を身につける授業
在学中	3.29	3.38	3.58	3.08	3.42	3.54
卒業後	3.17	3.92	3.08	3.00	3.83	3.13

・【文】社会学科(n=56)



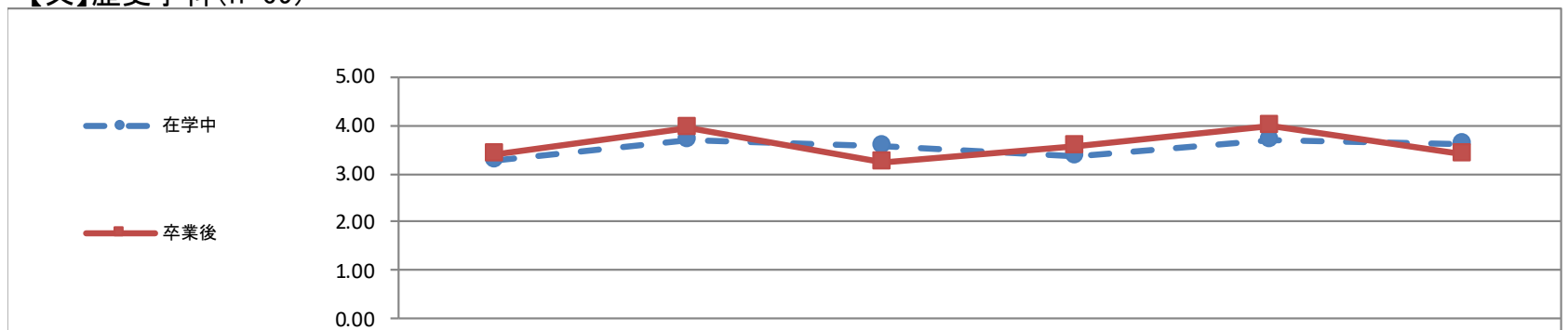
	a. 「学びの発見」 (導入科目)	b. 「人間学」や「仏教と人間」	c. 専門分野の基礎の授業 (「専門の技法」など)	d. 在籍学科の専門の授業	e. セット科目や現代総合科目など、専門以外も幅広く学ぶ授業	f. 外国語を読み、書き、聞き、話す力を身につける授業
在学中	3.34	3.30	3.59	3.35	3.44	3.56
卒業後	3.18	3.80	3.18	3.44	3.78	3.04

# 在学中及び卒業後の授業満足度

Q2. 下記にあげた授業の内容についてお聞きします。

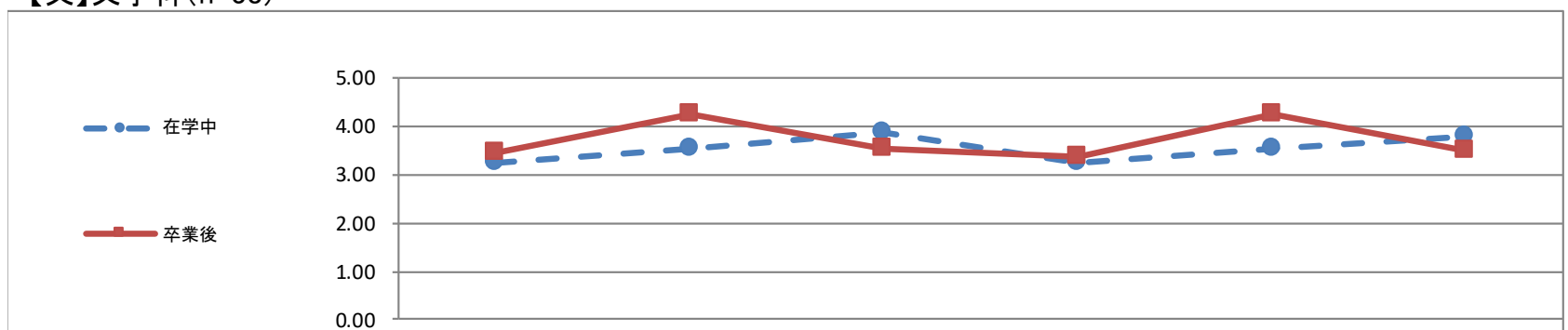
- A. 在学中、あなたはこれらの授業内容にどの程度満足していましたか。
- B. 卒業後、これらの授業内容を学んでいてよかったと思うことがありますか。

・【文】歴史学科(n=69)



	a. 「学びの発見」(導入科目)	b. 「人間学」や「仏教と人間」	c. 専門分野の基礎の授業(「専門の技法」など)	d. 在籍学科の専門の授業	e. セット科目や現代総合科目など、専門以外も幅広く学ぶ授業	f. 外国語を読み、書き、聞き、話す力を身につける授業
在学中	3.28	3.68	3.57	3.35	3.69	3.59
卒業後	3.40	3.96	3.25	3.58	3.99	3.38

・【文】文学科(n=38)



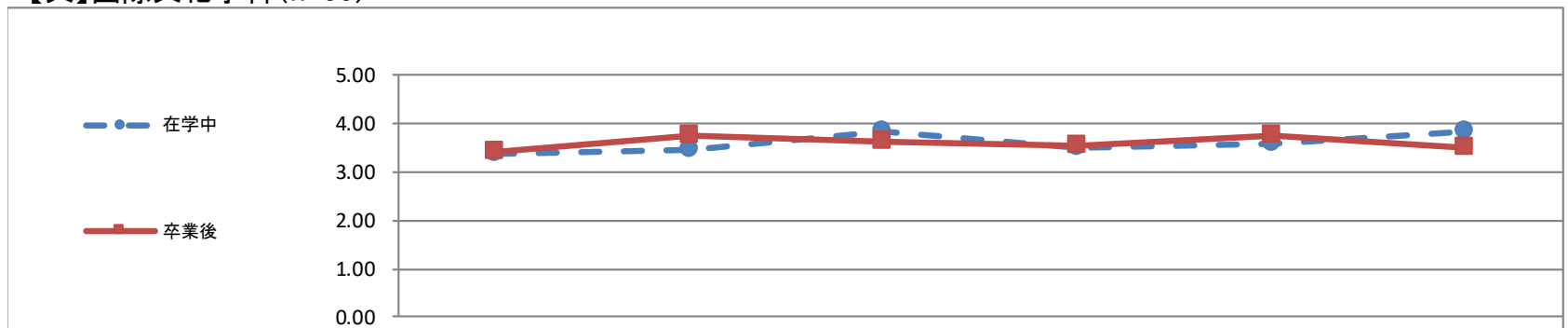
	a. 「学びの発見」(導入科目)	b. 「人間学」や「仏教と人間」	c. 専門分野の基礎の授業(「専門の技法」など)	d. 在籍学科の専門の授業	e. セット科目や現代総合科目など、専門以外も幅広く学ぶ授業	f. 外国語を読み、書き、聞き、話す力を身につける授業
在学中	3.24	3.55	3.89	3.24	3.55	3.79
卒業後	3.45	4.26	3.55	3.39	4.26	3.50

# 在学中及び卒業後の授業満足度

Q2. 下記にあげた授業の内容についてお聞きします。

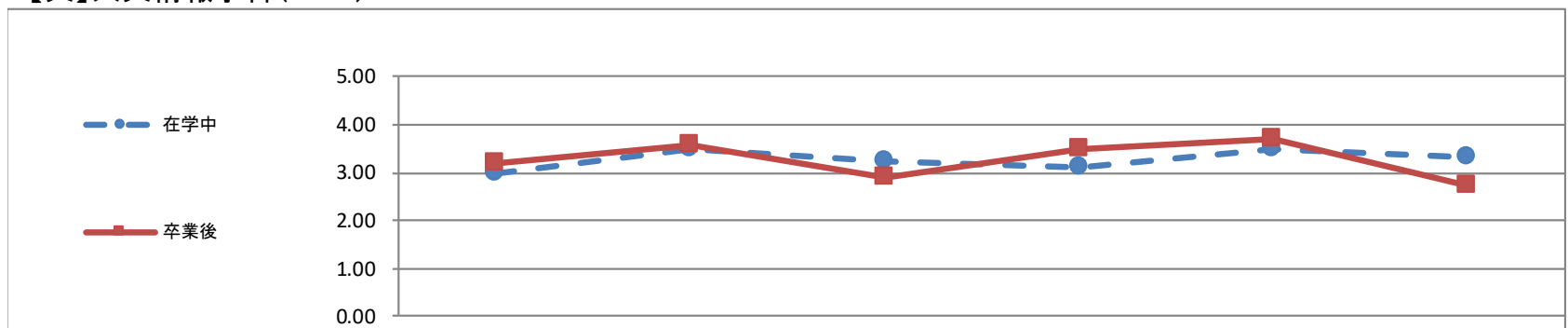
- A. 在学中、あなたはこれらの授業内容にどの程度満足していましたか。
- B. 卒業後、これらの授業内容を学んでいてよかったと思うことがありますか。

・【文】国際文化学科(n=55)



	a. 「学びの発見」(導入科目)	b. 「人間学」や「仏教と人間」	c. 専門分野の基礎の授業(「専門の技法」など)	d. 在籍学科の専門の授業	e. セット科目や現代総合科目など、専門以外も幅広く学ぶ授業	f. 外国語を読み、書き、聞き、話す力を身につける授業
在学中	3.39	3.48	3.85	3.51	3.57	3.85
卒業後	3.41	3.76	3.61	3.57	3.77	3.51

・【文】人文情報学科(n=32)



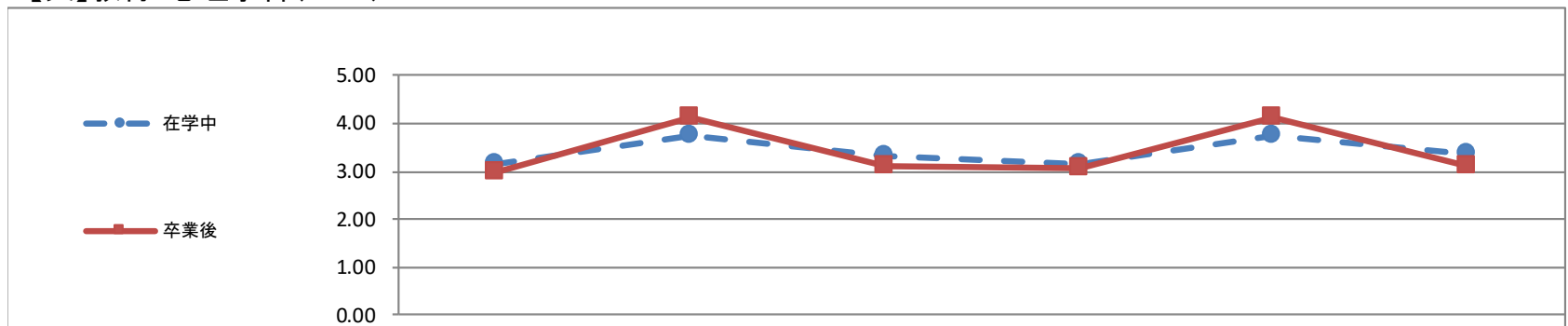
	a. 「学びの発見」(導入科目)	b. 「人間学」や「仏教と人間」	c. 専門分野の基礎の授業(「専門の技法」など)	d. 在籍学科の専門の授業	e. セット科目や現代総合科目など、専門以外も幅広く学ぶ授業	f. 外国語を読み、書き、聞き、話す力を身につける授業
在学中	3.00	3.47	3.25	3.13	3.50	3.31
卒業後	3.19	3.58	2.88	3.47	3.69	2.72

# 在学中及び卒業後の授業満足度

Q2. 下記にあげた授業の内容についてお聞きします。

- A. 在学中、あなたはこれらの授業内容にどの程度満足していましたか。
- B. 卒業後、これらの授業内容を学んでいてよかったと思うことがありますか。

・【文】教育・心理学科(n=79)



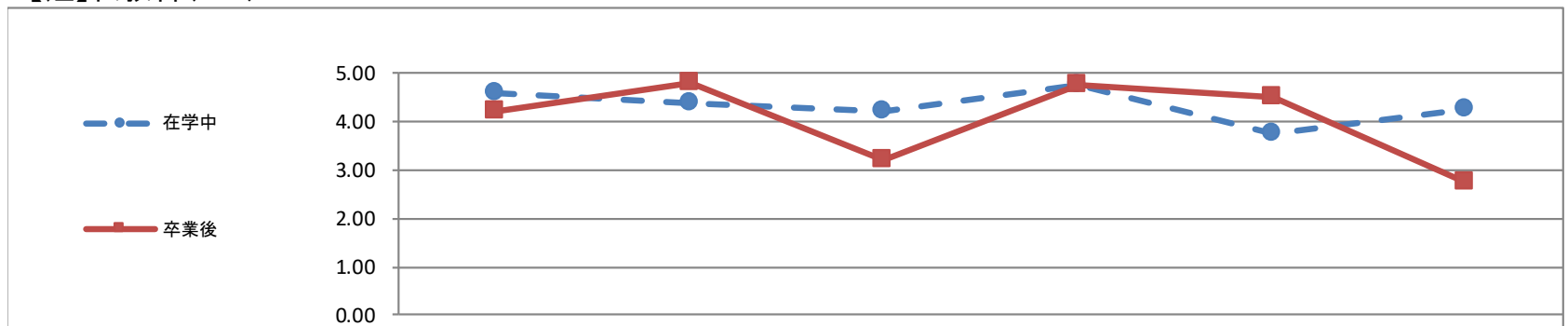
	a. 「学びの発見」 (導入科目)	b. 「人間学」や 「仏教と人間」	c. 専門分野の基礎の授業 (「専門の技法」など)	d. 在籍学科の専門 の授業	e. セット科目や現代総合科 目など、専門以外も幅広く 学ぶ授業	f. 外国語を読み、書き、聞 き、話す力を身につける授 業
在学中	3.15	3.75	3.30	3.15	3.72	3.35
卒業後	2.99	4.13	3.10	3.08	4.11	3.10

# 在学中及び卒業後の授業満足度

Q2. 下記にあげた授業の内容についてお聞きします。

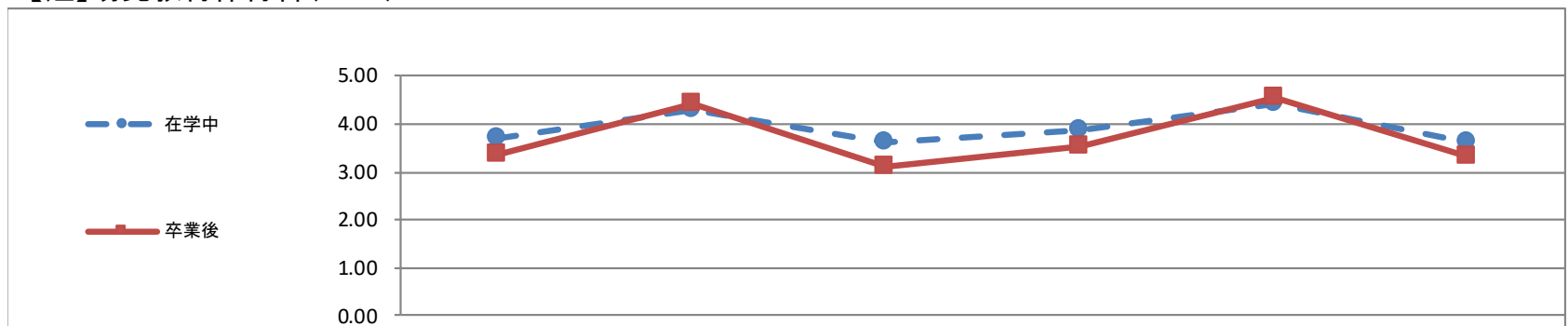
- A. 在学中、あなたはこれらの授業内容にどの程度満足していましたか。
- B. 卒業後、これらの授業内容を学んでいてよかったと思うことがありますか。

・【短】仏教科(n=5)



	a. 「学びの発見」(導入科目)	b. 「人間学」や「仏教と人間」	c. 専門分野の基礎の授業(「専門の技法」など)	d. 在籍学科の専門の授業	e. セット科目や現代総合科目など、専門以外も幅広く学ぶ授業	f. 外国語を読み、書き、聞き、話す力を身につける授業
在学中	4.60	4.40	4.20	4.75	3.75	4.25
卒業後	4.20	4.80	3.20	4.75	4.50	2.75

・【短】幼児教育保育科(n=51)



	a. 「学びの発見」(導入科目)	b. 「人間学」や「仏教と人間」	c. 専門分野の基礎の授業(「専門の技法」など)	d. 在籍学科の専門の授業	e. セット科目や現代総合科目など、専門以外も幅広く学ぶ授業	f. 外国語を読み、書き、聞き、話す力を身につける授業
在学中	3.71	4.27	3.61	3.88	4.42	3.62
卒業後	3.35	4.41	3.12	3.53	4.56	3.30

# 在学中及び卒業後の授業満足度

Q2. 下記にあげた授業の内容についてお聞きします。

- A. 在学中、あなたはこれらの授業内容にどの程度満足していましたか。
- B. 卒業後、これらの授業内容を学んでいてよかったと思うことがありますか。

## ●A在学中の満足度

	回答者 (n)	a	b	c	d	e	f	
		「学びの発見」 (導入科目)	「人間学」や「仏教と人間学」	「専門分野の基礎技術」など (「専門基礎技術」)	在籍学科の専門の授業	総合科目や現代学 ぶ門外も幅広く、専門	外国語の読み書き、 身のこなし、 聞き取り、 話し方、 読解力	
卒業学科	【文】真宗学科	30	3.28	3.59	3.31	3.70	3.90	3.43
	【文】仏教学科	13	3.38	3.77	3.54	3.50	3.50	4.17
	【文】哲学科	24	3.29	3.38	3.58	3.08	3.42	3.54
	【文】社会学科	56	3.34	3.30	3.59	3.35	3.44	3.56
	【文】歴史学科	69	3.28	3.68	3.57	3.35	3.69	3.59
	【文】文学科	38	3.24	3.55	3.89	3.24	3.55	3.79
	【文】国際文化学科	55	3.39	3.48	3.85	3.51	3.57	3.85
	【文】人文情報学科	32	3.00	3.47	3.25	3.13	3.50	3.31
	【文】教育・心理学科	79	3.15	3.75	3.30	3.15	3.72	3.35
	【短】仏教科	5	4.60	4.40	4.20	4.75	3.75	4.25
【短】幼児教育保育科	51	3.71	4.27	3.61	3.88	4.42	3.62	

## ●B卒業後の満足度

	回答者 (n)	a	b	c	d	e	f	
		「学びの発見」 (導入科目)	「人間学」や「仏教と人間学」	「専門分野の基礎技術」など (「専門基礎技術」)	在籍学科の専門の授業	総合科目や現代学 ぶ門外も幅広く、専門	外国語の読み書き、 身のこなし、 聞き取り、 話し方、 読解力	
卒業学科	【文】真宗学科	30	3.62	3.90	3.10	4.10	4.17	3.20
	【文】仏教学科	13	3.77	4.00	3.23	3.75	3.75	3.17
	【文】哲学科	24	3.17	3.92	3.08	3.00	3.83	3.13
	【文】社会学科	56	3.18	3.80	3.18	3.44	3.78	3.04
	【文】歴史学科	69	3.40	3.96	3.25	3.58	3.99	3.38
	【文】文学科	38	3.45	4.26	3.55	3.39	4.26	3.50
	【文】国際文化学科	55	3.41	3.76	3.61	3.57	3.77	3.51
	【文】人文情報学科	32	3.19	3.58	2.88	3.47	3.69	2.72
	【文】教育・心理学科	79	2.99	4.13	3.10	3.08	4.11	3.10
	【短】仏教科	5	4.20	4.80	3.20	4.75	4.50	2.75
【短】幼児教育保育科	51	3.35	4.41	3.12	3.53	4.56	3.30	

※各項目の数値は、各選択肢を5点法に換算し、平均値をとったもの。

Q2. 下記にあげた授業の内容についてお聞きします。

- A. 在学中、あなたはこれらの授業内容にどの程度満足していましたか。
- B. 卒業後、これらの授業内容を学んでいてよかったと思うことがありますか。

●B-A(在学中と卒業後の満足度の比較)

		回答者 (n)	a 「学びの 見聞」 （導入科目）	b 「人間学」 や「仏教と人間学」	c 「専門分野の基礎技術」 （法授業など）	d 在籍学科の専門の授業	e セレクト科目や、現代社会の幅広い専門的授業	f 外国語の読み書き、プレゼンテーション、実務力
卒業学科	【文】真宗学科	30	0.34	0.31	-0.21	0.40	0.27	-0.23
	【文】仏教学科	13	0.38	0.23	-0.31	0.25	0.25	-1.00
	【文】哲学科	24	-0.13	0.54	-0.50	-0.08	0.41	-0.42
	【文】社会学科	56	-0.16	0.50	-0.41	0.09	0.33	-0.52
	【文】歴史学科	69	0.12	0.28	-0.32	0.23	0.30	-0.21
	【文】文学科	38	0.21	0.71	-0.34	0.16	0.71	-0.29
	【文】国際文化学科	55	0.02	0.28	-0.24	0.06	0.20	-0.34
	【文】人文情報学科	32	0.19	0.11	-0.38	0.34	0.19	-0.59
	【文】教育・心理学科	79	-0.16	0.38	-0.20	-0.07	0.39	-0.25
	【短】仏教科	5	-0.40	0.40	-1.00	0.00	0.75	-1.50
	【短】幼児教育保育科	51	-0.35	0.14	-0.49	-0.35	0.14	-0.32

※各項目の数値は、卒業後の満足度平均から在学中の満足度平均を引いた数値

Q3. 在学中に受けた授業を振り返って、あなたがもっと充実させてほしいと思っていたことや、改善してほしかった点などがあればご記入ください。

※自由記述から代表的な意見を抜粋

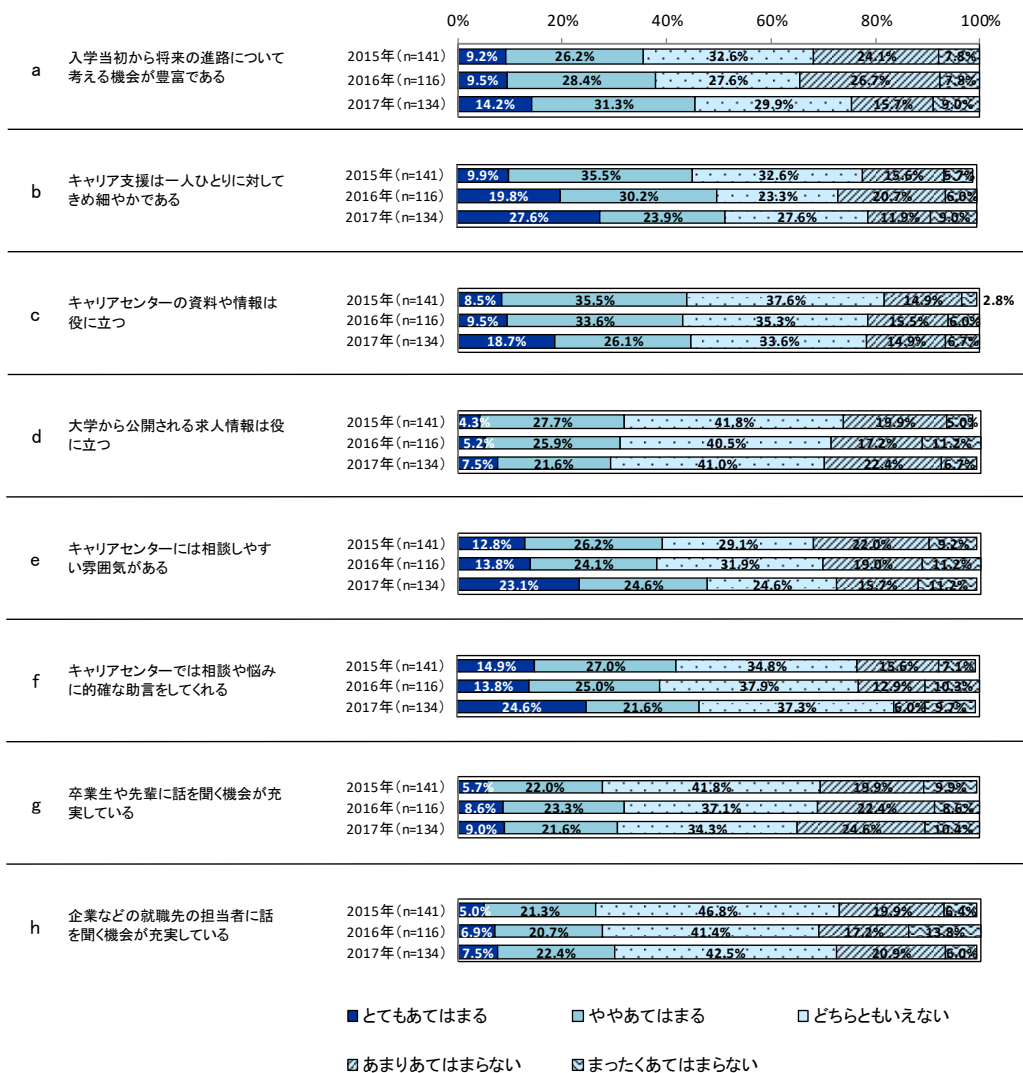
分類	件数	授業で充実させてほしい点・改善してほしい点
授業内容	45件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人の考えを広く受け入れる授業が多くあったが、実際の社会で力となる授業が少ない。そのため私は、大学の授業を中学・高校よりも意味の無い授業と感じ、授業構成全体を改善してもらいたかった。</li> <li>・文化を学ぶ授業、過去の内容が多く、現在の文化、経済など深く知りたかった</li> <li>・専門分野での、他の生徒との議論の時間がほしい。専門で同じ人が少ないため、どうしても一人で考えてしまい、こもりがちになるので、意見交換できる時間がほしい。</li> <li>・自ら課題を設定して、それに取り組む授業というのも良いが、基礎的な知識を深める授業がもっとあっても良かったと思った。考える授業も楽しかったが、「新たに知る」授業も受けてみたかったと思う。(例えば、中高で学んだ歴史、日本史をふまえて、復習しつつさらにくわしく一つ一つ知識を深める講義形式の授業など)。</li> <li>・グループワークなどの話し合いの場や、活動的な学習がもっと授業内にあると良かったです。</li> <li>・途中で進路変更を希望する学生に対して、もう少しサポートできるような雰囲気や学問の中で作ってほしいと思いました。</li> <li>・授業を途中で抜けたり、私語をしていたりして迷惑だった授業が多く、真っ当に評価しているのか疑問に感じた。1年間で修得できる単位に制限があって取れなかったり、時間割で被って取れない授業があったので、時間割を考えてほしい。</li> <li>・選択している人数の多い授業などは、後ろまでプリントが回ってこない上、とりにいっても、プリントの数が足りない事があり、真剣に授業をききたい人が、損をしている事があった。この点について、改善が必要。</li> <li>・購読の授業が先生によって差が大きく、人数が多い少ないなどにより史料が読める力が身につくかに差が出ていたので、もっと数を増やして、人数制限をかけた方が良かった。</li> </ul>
教員	10件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間学で受けた〇〇(個人名)先生の授業は自分の体験談を話し、それについて自分たちはどう考えるかという「考え」に正解がない授業がとてもおもしろかったのでこれからもそのような授業を取り入れてほしいです。</li> <li>・宿題や授業中に自分で考える時間がなくずっと先生の話を聞いているのみの授業がいくつかあり、そのような受け身の授業では自分で考える力がつきにくかったので、どこかで生徒が考える時間を少しでも取り入れた方が良く思う。</li> </ul>
語学教育	13件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・英語などの外国語を学ぶ授業の必修科目をもっと増やすべきだと思います。</li> <li>・英語をもっと積極的に学ぶ場があれば良かった、と思います。</li> </ul>
カリキュラム	39件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・能力別の英語授業を自分で選択し直す機会が欲しかった。</li> <li>・学科によって受けないといけない授業が多く自分自身が受講したいものと被ることがあり、受講できないことが多かった。もっと自由にしてほしい。</li> <li>・社会の基本マナー、のようなものを受けられることができると、就職率upにつながると思う。社会にはどのような仕事があってどういったことをするのかを知ることができる授業が欲しい。実際、友人たちは、社会に出てから苦労しているが、学生のときにそれもこれも社会について知らない部分が多かったからだと思う。</li> <li>・政治や経済の授業があれば良かった。</li> <li>・就職して現在働く身としては、もう少し、学生に対して「働くことは何か？」というテーマで実際、働いている、様々な分野の方を招き、講義して欲しい。これは、教授の先生方にはできないと思う。</li> <li>・英語の授業が少ない。力がつかない。</li> <li>・実践的なことをもっとたくさんやりたかった(技術面→ピアノ、手あそびなど)</li> </ul>



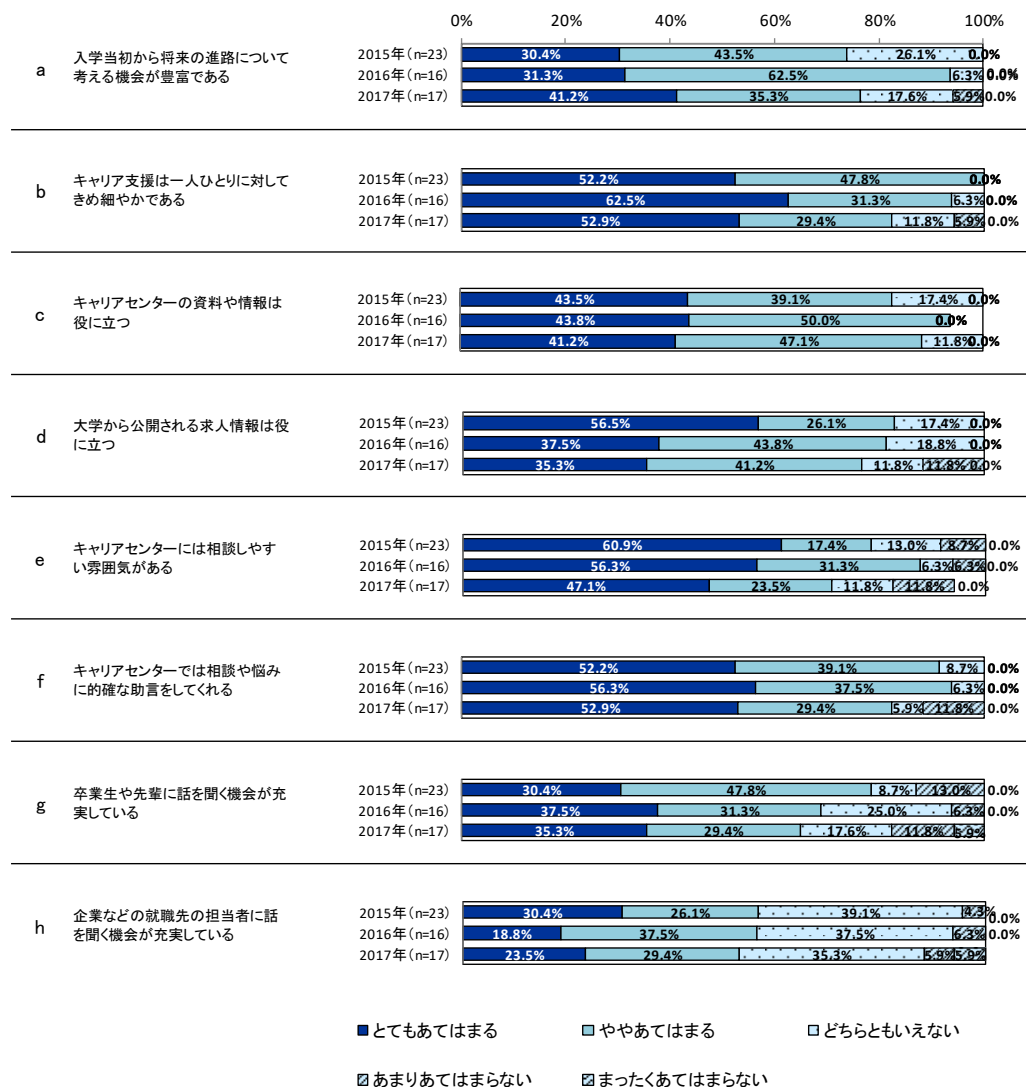
# 大谷大学のキャリア支援について(キャリア支援の印象)

Q4. あなたが大谷大学で受けたキャリア支援についてお聞きします。下記の項目は、大谷大学のキャリア支援にどの程度あてはまると思いますか。各項目についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

## ・文学部



## ・短期大学部



# 大谷大学のキャリア支援について(キャリア支援の印象)

Q4. あなたが大谷大学で受けたキャリア支援についてお聞きします。下記の項目は、大谷大学のキャリア支援にどの程度あてはまると思いますか。各項目についてあてはまる番号1つに○をつけてください。

・ 文学部

		回答者 (n)	a	b	c	d	e	f	g	h
			あえる入る進学機会が豊富で	き人キめひと細やかに支援あて	にのキ立資リつやアセ情報は役	立る大つ求人から情報公開は役に	霧にキはキアセンタ	くの確は相アセを悩みに	しを卒聞業生や先輩に話	いくの企担業などが充実に話
全体		397	40.1%	49.1%	44.6%	31.0%	42.3%	42.8%	30.2%	28.2%
性別	男性	202	35.6%	39.6%	39.6%	27.2%	37.6%	36.6%	28.7%	28.2%
	女性	193	44.6%	59.1%	49.2%	35.2%	46.6%	48.7%	31.6%	28.0%
卒業年度	2015年度	141	35.5%	45.4%	44.0%	31.9%	39.0%	41.8%	27.7%	26.2%
	2016年度	116	37.9%	50.0%	43.1%	31.0%	37.9%	38.8%	31.9%	27.6%
	2017年度	134	45.5%	51.5%	44.8%	29.1%	47.8%	46.3%	30.6%	29.9%
卒業学科	【文】真宗学科	30	23.3%	36.7%	33.3%	13.3%	36.7%	43.3%	23.3%	20.0%
	【文】仏教学科	13	30.8%	46.2%	30.8%	30.8%	61.5%	61.5%	30.8%	38.5%
	【文】哲学科	24	8.3%	12.5%	29.2%	16.7%	20.8%	16.7%	16.7%	20.8%
	【文】社会学科	56	48.2%	55.4%	55.4%	35.7%	50.0%	44.6%	39.3%	39.3%
	【文】歴史学科	69	42.0%	49.3%	43.5%	30.4%	39.1%	37.7%	27.5%	23.2%
	【文】文学科	38	39.5%	50.0%	42.1%	34.2%	36.8%	44.7%	28.9%	21.1%
	【文】国際文化学科	55	29.1%	47.3%	40.0%	32.7%	43.6%	41.8%	23.6%	32.7%
	【文】人文情報学科	32	21.9%	37.5%	34.4%	21.9%	34.4%	34.4%	12.5%	25.0%
【文】教育・心理学科	79	65.8%	65.8%	57.0%	40.5%	49.4%	53.2%	45.6%	30.4%	

・ 短期大学部

		回答者 (n)	a	b	c	d	e	f	g	h
			あえる入る進学機会が豊富で	き人キめひと細やかに支援あて	にのキ立資リつやアセ情報は役	立る大つ求人から情報公開は役に	霧にキはキアセンタ	くの確は相アセを悩みに	しを卒聞業生や先輩に話	いくの企担業などが充実に話
全体		56	80.4%	92.9%	87.5%	80.4%	78.6%	89.3%	71.4%	55.4%
性別	男性	7	85.7%	71.4%	100.0%	71.4%	71.4%	71.4%	28.6%	42.9%
	女性	49	79.6%	95.9%	85.7%	81.6%	79.6%	91.8%	77.6%	57.1%
卒業年度	2015年度	23	73.9%	100.0%	82.6%	82.6%	78.3%	91.3%	78.3%	56.5%
	2016年度	16	93.8%	93.8%	93.8%	81.3%	87.5%	93.8%	68.8%	56.3%
	2017年度	17	76.5%	82.4%	88.2%	76.5%	70.6%	82.4%	64.7%	52.9%
卒業学科	【短】仏教科	5	80.0%	60.0%	80.0%	40.0%	60.0%	60.0%	20.0%	40.0%
	【短】幼児教育保育科	51	80.4%	96.1%	88.2%	84.3%	80.4%	92.2%	76.5%	56.9%

※各項目の数値は、「とてもあてはまる」+「ややあてはまる」の合計人数が標本数に占める割合

## Q5. 下記にあげた大谷大学のキャリア支援企画について

A. あなたは、大谷大学在学中に、以下のキャリア支援企画に参加したことがありますか。参加したことがある場合、A欄の口にチェックしてください。

### ●キャリア支援企画への参加率 (Q5A)

#### ・文学部

	2015年度(n=141)	2016年度(n=116)	2017年度(n=134)
a キャリアデザインについての授業	23.4%	26.7%	32.8%
b 授業科目としてのインターンシップ	10.6%	11.2%	9.7%
c 資格取得のための各種対策講座	34.8%	31.0%	37.3%
d 教員採用試験対策講座	22.7%	21.6%	20.1%
e 公務員受験対策講習	12.1%	17.2%	12.7%
f 就職についてのガイダンス	59.6%	66.4%	70.1%
g 就職活動に必要なスキル(履歴書、面接など)を学ぶ各種実践講座	51.8%	50.9%	53.7%
h キャリアセンターの個別相談・面接指導	55.3%	60.3%	57.5%

#### ・短期大学部

	2015年度(n=23)	2016年度(n=16)	2017年度(n=17)
a キャリアデザインについての授業	13.0%	0.0%	5.9%
b 授業科目としてのインターンシップ	17.4%	0.0%	11.8%
c 資格取得のための各種対策講座	47.8%	12.5%	29.4%
d 教員採用試験対策講座	8.7%	0.0%	11.8%
e 公務員受験対策講習	8.7%	25.0%	11.8%
f 就職についてのガイダンス	87.0%	75.0%	64.7%
g 就職活動に必要なスキル(履歴書、面接など)を学ぶ各種実践講座	69.6%	62.5%	58.8%
h キャリアセンターの個別相談・面接指導	78.3%	81.3%	64.7%

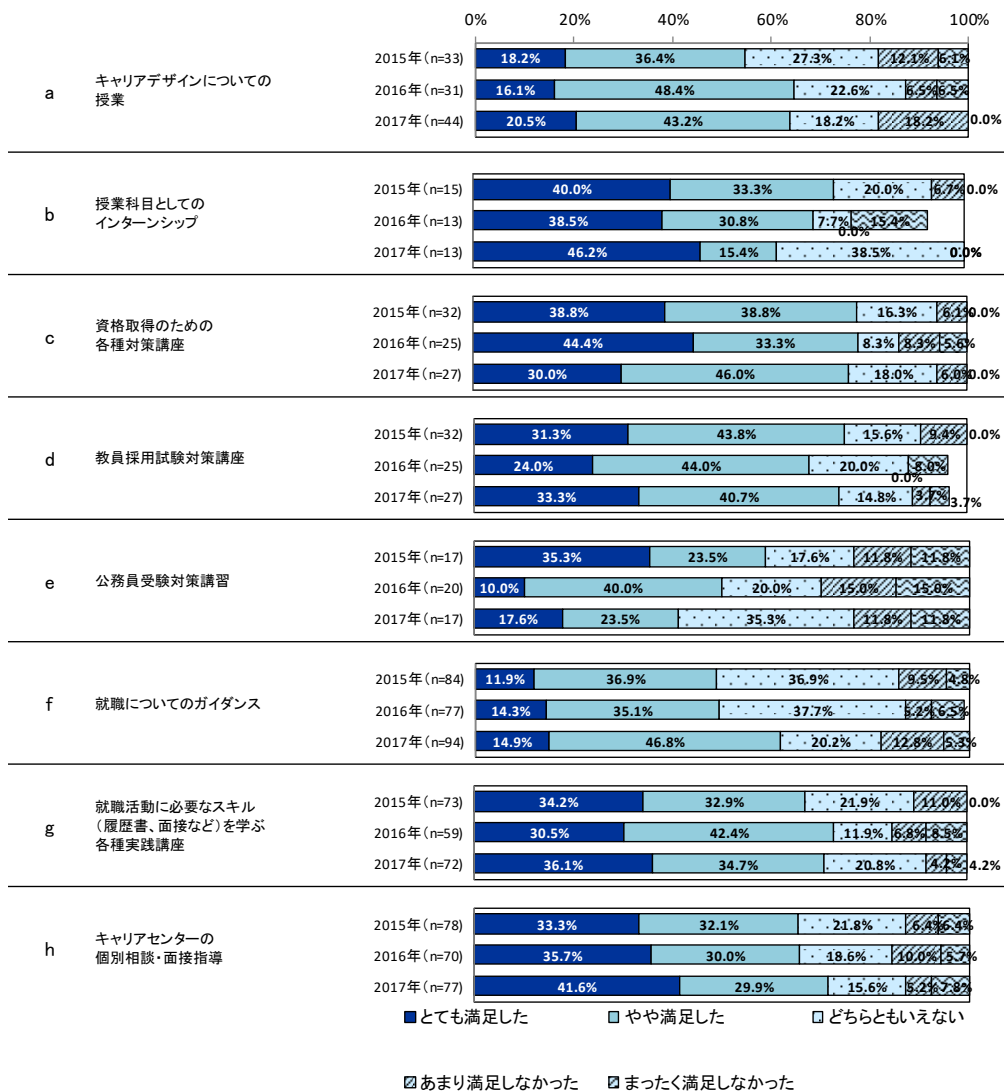
※各項目の数値は、Q5Aの各選択肢にてチェックを入れた方の割合(参加率)

## Q5. 下記にあげた大谷大学のキャリア支援企画について

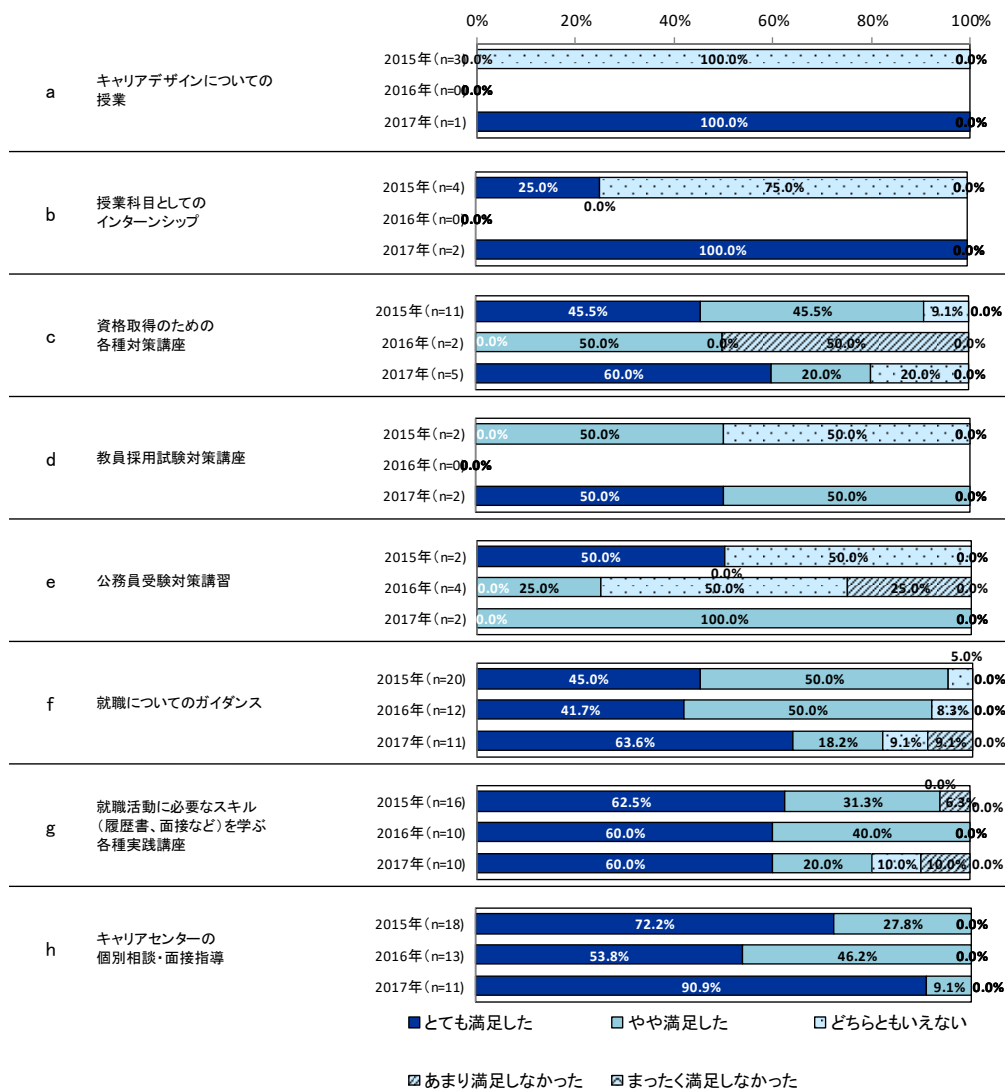
B. 在学中に参加したキャリア支援企画について、あなたはどの程度満足しましたか。参加したことがある企画について、それぞれB欄のあてはまる番号1つに○をつけてください。

### ●キャリア支援の満足度(Q5B)

#### ・文学部



#### ・短期大学部



Q6. 在学中に受けたキャリア支援を振り返って、あなたがもっと充実させてほしいと思っていたことや、改善してほしかった点などがあればご記入ください。

※自由記述から代表的な意見を抜粋

分類	件数	キャリア支援で充実させてほしい点・改善してほしい点
キャリアセンター	42件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリアセンターのスタッフの方々には大変お世話になりました。有難うございました。個人的には、はじめて履歴書を作成する際の担当者とは馬が合わなかったものの、その後自ら利用するために足を運ぶことで自分にとって相談しやすい方に巡り合えてサポートして頂けたので良かったです。皆様いつも親身に対応してくださっていたので、行きやすかったです。欲を言うなら合説等大学以外の就活の情報をもっとあったらより良いと思いました。</li> <li>・～だからダメという後ろ向きな発言を時々聞きました。キャリア支援系は場合によってはナイーブな人も出るので、～だと良い、のような前向きな文が良かったと思います。</li> <li>・地元に戻るといったのに、京都や関西の企業を紹介された。Uターン・Iターン就職の人の支援をもっとしてほしい。</li> <li>・キャリア支援の方々には人によっては塩対応の人がいるように感じた。こちらは真けんに就活をしているのだから、もっと真しになって聞いてもらいたかった。</li> <li>・キャリアセンターでの個別相談は、対応する職員によって質に著しく差があるように感じた。また、遠方の学生も多いため、ネット上で空きを確認できるなどの工夫が欲しい。</li> <li>・地方に就職する際の求人情報などがあればよかった。</li> <li>・開室時間(キャリアセンター)をもう少し長めに設定してもらえたら有難かったです。秋以降、本格化してくると学生が沢山いくため、授業の空きコマなどでは足りないことが多かったように思います。</li> <li>・教職を目指していたためキャリアセンターを利用することが少なかった。一般企業か教職かを決めさせるという雰囲気があったように思うが教職は厳しいものがあるので両立できるような体制がほしいと思った。</li> <li>・教育支援センターとキャリアセンターの橋わたし 教師以外の職を知る広がり</li> <li>・もう少し、しきりを作るなど個人個人相談しやすい雰囲気があるといいと思った。入る時は開放的で良いと思ったが、相談をはじめると、ガラス張り、外から見られているんじゃないかなー、と不安だったので…。(キャリアセンター)</li> <li>・話すきっかけがないと相談しにくいだったので、ワーク等で楽しめる議題を用いたものがほしい。</li> </ul>
実践的な就活対策	18件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職一本で考えていたので他のキャリア支援のものに参加するようこの情報は必要なかった。教職のみの人だけで面接などの指導をしてほしかった。</li> <li>・個別相談はもっと早い段階からやるべき。ガイダンスが終わった頃から履歴書と同時進行で行うと良いと思う。</li> <li>・履歴書を面談しながら作成したが、実際の就活の際には役立てなかったので幅広い視点から見た際にも伝わりやすい文章を作れるようにしてほしい。</li> <li>・就活に対して、もっと現実的な事を教えることも必要。(例)挨拶、礼儀、社会人としてのマナー等。税金関係なども少しは話しておくといい。保険、年金なども</li> <li>・障害学生に対する情報の充実と、就職支援。</li> </ul>
企業・卒業生との接触機会	8件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会人一年目の方から話を聞いたり、質問する機会がもっとあればよかったと思う。昨年度は3回ほどあったが、もっと多くの方から聞きたいと思った。</li> </ul>
教員採用試験対策	7件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都道府県別の対策講座みたいなものがあれば、もっと勉強しやすかった。</li> <li>・卒業生、現役の教諭からの話をもっと聞きたかった。</li> <li>・教職支援センターには、とてもお世話になりました。</li> </ul>
上記以外のサポート	10件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公務員受験対策講座は、時間帯が遅かったため、内容が頭に入ってこなかった。夜の開催にするくらいなら、休日にやっていただいた方がありがたいです。</li> <li>・起業についてのノウハウ指導をしてほしかった</li> </ul>

Q7. 大谷大学卒業後のあなたの進路について、あてはまる番号1つと内訳に○をつけてください。

●文学部

・進路について

項目	回答件数	回答率
1. 就職	317	79.8%
2. 進学	25	6.3%
3. 科目等履修生・聴講生	1	0.3%
4. 留学	1	0.3%
5. アルバイト	27	6.8%
6. その他	4	1.0%
7. 未決定	18	4.5%

・就職の内訳

項目	回答件数	回答率
企業	206	65.0%
教員	55	17.4%
公務員	17	5.4%
自営家業	5	1.6%
自坊	12	3.8%
その他	18	5.7%

・進学の内訳

項目	回答件数	回答率
大学院	16	64.0%
編入	0	0.0%
専修学校	6	24.0%
その他	2	8.0%

●短期大学部

・進路について

項目	回答件数	回答率
1. 就職	49	87.5%
2. 進学	2	3.6%
3. 科目等履修生・聴講生	0	0.0%
4. 留学	0	0.0%
5. アルバイト	1	1.8%
6. その他	3	5.4%
7. 未決定	0	0.0%

・就職の内訳

項目	回答件数	回答率
企業	7	14.3%
教員	18	36.7%
公務員	4	8.2%
自営家業	1	2.0%
自坊	0	0.0%
その他	18	36.7%

・進学の内訳

項目	回答件数	回答率
大学院	0	0.0%
編入	2	100.0%
専修学校	0	0.0%
その他	0	0.0%



Q7. 大谷大学卒業後のあなたの進路について、あてはまる番号1つと内訳に○をつけてください。

●文学部

・進路についての集計結果

		回答者 (n)	1 就職	2 進学	3 科目等履修生 ・聴講生	4 留学	5 アルバイト	6 その他	7 未決定
全体		397	79.8%	6.3%	0.3%	0.3%	6.8%	1.0%	4.5%
性別	男性	202	74.8%	9.9%	0.5%	0.5%	5.9%	0.0%	7.4%
	女性	193	85.0%	2.6%	0.0%	0.0%	7.8%	2.1%	1.6%
卒業年度	2015年度	141	85.8%	5.0%	0.0%	0.7%	4.3%	0.0%	2.1%
	2016年度	116	74.1%	8.6%	0.9%	0.0%	9.5%	1.7%	5.2%
	2017年度	134	79.1%	6.0%	0.0%	0.0%	7.5%	1.5%	5.2%
卒業学科	【文】真宗学科	30	60.0%	26.7%	3.3%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%
	【文】仏教学科	13	53.8%	30.8%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	7.7%
	【文】哲学科	24	62.5%	12.5%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	12.5%
	【文】社会学科	56	85.7%	1.8%	0.0%	0.0%	5.4%	0.0%	7.1%
	【文】歴史学科	69	78.3%	5.8%	0.0%	0.0%	8.7%	2.9%	2.9%
	【文】文学科	38	81.6%	5.3%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	5.3%
	【文】国際文化学科	55	83.6%	3.6%	0.0%	0.0%	12.7%	0.0%	0.0%
	【文】人文情報学科	32	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.4%	0.0%	15.6%
【文】教育・心理学科	79	92.4%	1.3%	0.0%	0.0%	1.3%	2.5%	1.3%	

・就職の内訳ごとの集計結果

		回答者 (n)	企業	教員	公務員	自営家業	自坊	その他
全体		317	65.0%	17.4%	5.4%	1.6%	3.8%	5.7%
性別	男性	151	64.2%	14.6%	8.6%	2.0%	6.0%	4.0%
	女性	164	65.9%	20.1%	2.4%	1.2%	1.2%	7.3%
卒業年度	2015年度	121	65.3%	19.8%	5.8%	1.7%	2.5%	4.1%
	2016年度	86	68.6%	16.3%	0.0%	2.3%	3.5%	7.0%
	2017年度	106	62.3%	16.0%	8.5%	0.9%	4.7%	6.6%
卒業学科	【文】真宗学科	18	11.1%	22.2%	5.6%	0.0%	38.9%	22.2%
	【文】仏教学科	7	71.4%	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	0.0%
	【文】哲学科	15	93.3%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%
	【文】社会学科	48	83.3%	0.0%	10.4%	0.0%	0.0%	4.2%
	【文】歴史学科	54	72.2%	14.8%	3.7%	0.0%	3.7%	5.6%
	【文】文学科	31	80.6%	12.9%	0.0%	0.0%	0.0%	6.5%
	【文】国際文化学科	46	87.0%	0.0%	0.0%	2.2%	2.2%	4.3%
	【文】人文情報学科	24	75.0%	4.2%	8.3%	4.2%	0.0%	8.3%
【文】教育・心理学科	73	31.5%	52.1%	8.2%	2.7%	0.0%	4.1%	

・進学の内訳ごとの集計結果

		回答者 (n)	大学院	編入	専修学校	その他
全体		25	64.0%	0.0%	24.0%	8.0%
性別	男性	20	60.0%	0.0%	25.0%	10.0%
	女性	5	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%
卒業年度	2015年度	7	57.1%	0.0%	0.0%	28.6%
	2016年度	10	60.0%	0.0%	40.0%	0.0%
	2017年度	8	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%
卒業学科	【文】真宗学科	8	87.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	【文】仏教学科	4	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	【文】哲学科	3	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%
	【文】社会学科	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	【文】歴史学科	4	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	【文】文学科	2	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	【文】国際文化学科	2	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	【文】人文情報学科	0	-	-	-	-
【文】教育・心理学科	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

Q7. 大谷大学卒業後のあなたの進路について、あてはまる番号1つと内訳に○をつけてください。

●短期大学部

・進路についての集計結果

		回答者 (n)	1 就職	2 進学	3 科目等履修生 ・聴講生	4 留学	5 アルバイト	6 その他	7 未決定
全体		56	87.5%	3.6%	0.0%	0.0%	1.8%	5.4%	0.0%
性別	男性	7	71.4%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	女性	49	89.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	6.1%	0.0%
卒業年度	2015年度	23	91.3%	0.0%	0.0%	0.0%	4.3%	0.0%	0.0%
	2016年度	16	93.8%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2017年度	17	76.5%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%	0.0%
卒業学科	【短】仏教科	5	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	【短】幼児教育保育科	51	92.2%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	3.9%	0.0%

・就職の内訳ごとの集計結果

		回答者 (n)	企業	教員	公務員	自営家業	自坊	その他
全体		49	14.3%	36.7%	8.2%	2.0%	0.0%	36.7%
性別	男性	5	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	40.0%
	女性	44	13.6%	38.6%	9.1%	0.0%	0.0%	36.4%
卒業年度	2015年度	21	9.5%	38.1%	0.0%	0.0%	0.0%	47.6%
	2016年度	15	20.0%	33.3%	6.7%	0.0%	0.0%	40.0%
	2017年度	13	15.4%	38.5%	23.1%	7.7%	0.0%	15.4%
卒業学科	【短】仏教科	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%
	【短】幼児教育保育科	47	14.9%	38.3%	8.5%	0.0%	0.0%	36.2%

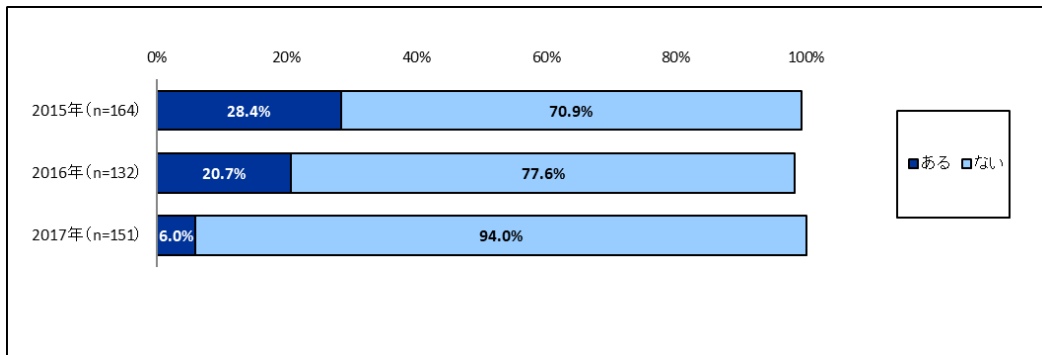
・進学の内訳ごとの集計結果

		回答者 (n)	大学院	編入	専修学校	その他
全体		2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
性別	男性	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	女性	0	-	-	-	-
卒業年度	2015年度	0	-	-	-	-
	2016年度	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	2017年度	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
卒業学科	【短】仏教科	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	【短】幼児教育保育科	0	-	-	-	-

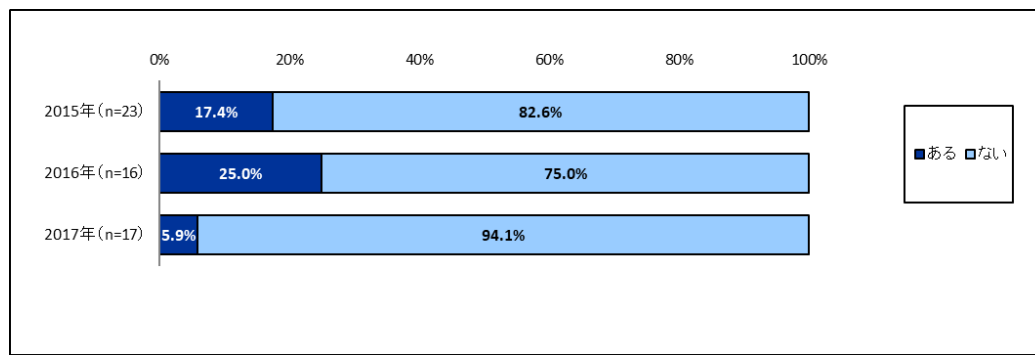


Q8. あなたは、大谷大学を卒業してからこれまでに、離職・転職の経験がありますか。

●文学部



●短期大学部



		回答者 (n)	ある	ない
全体		397	18.1%	81.1%
性別	男性	202	13.9%	85.1%
	女性	193	22.8%	76.7%
卒業学科	【文】真宗学科	30	3.3%	93.3%
	【文】仏教学科	13	30.8%	61.5%
	【文】哲学科	24	25.0%	75.0%
	【文】社会学科	56	17.9%	80.4%
	【文】歴史学科	69	13.0%	87.0%
	【文】文学科	38	26.3%	73.7%
	【文】国際文化学科	55	27.3%	72.7%
	【文】人文情報学科	32	9.4%	90.6%
	【文】教育・心理学科	79	17.7%	82.3%

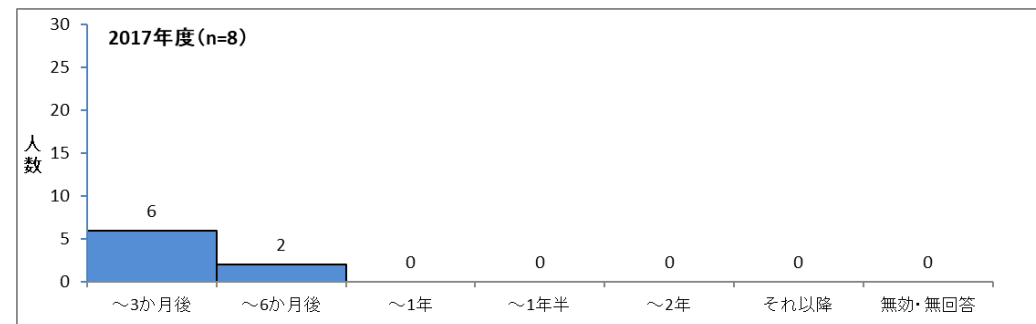
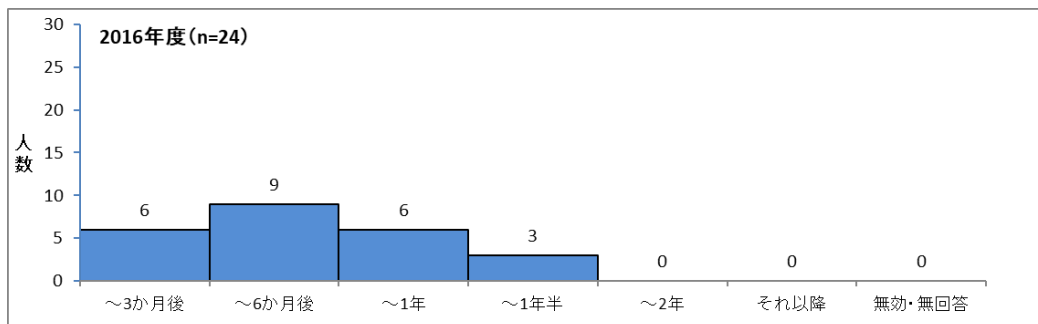
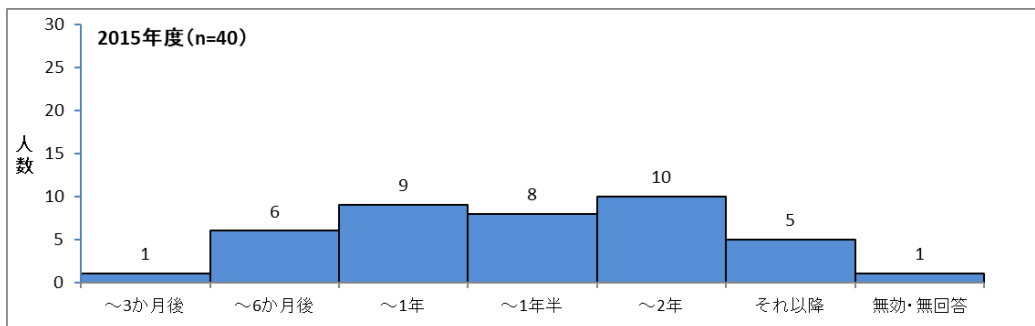
		回答者 (n)	ある	ない
全体		56	16.1%	83.9%
性別	男性	7	0.0%	100.0%
	女性	49	18.4%	81.6%
卒業学科	【短】仏教科	5	0.0%	100.0%
	【短】幼児教育保育科	51	17.6%	82.4%

Q9. Q8. で「ある」と答えた方にお聞きします。最初に離職・転職された時期はいつですか。

●卒業年度別離職・転職時期の平均値・中央値  
・文学部

2015年度(n=40)	平均値	16.4ヶ月	※ 中央値	15ヶ月
2016年度(n=24)	平均値	7.3ヶ月	中央値	6ヶ月
2017年度(n=8)	平均値	2.6ヶ月	中央値	2.5ヶ月

※「中央値」は、データを大きさの順に並べて全体の中央に位置する値のこと。

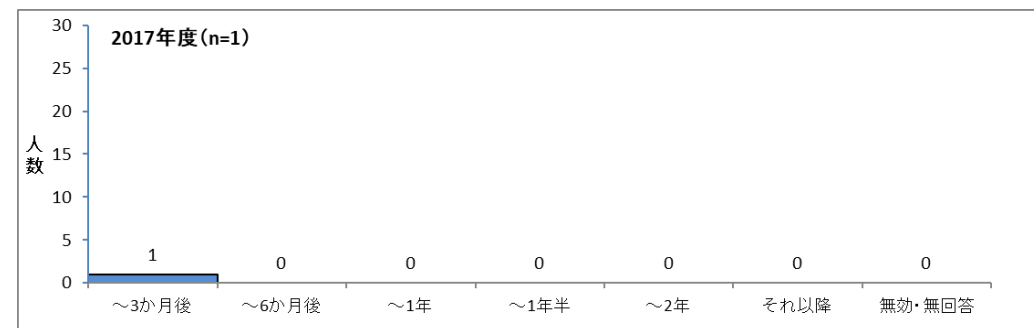
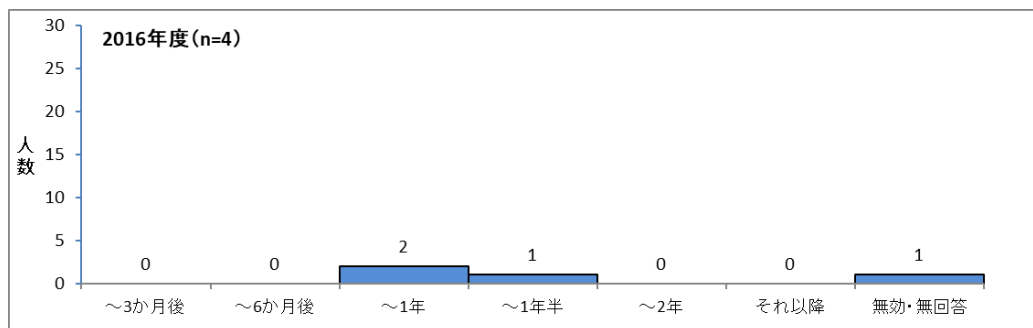
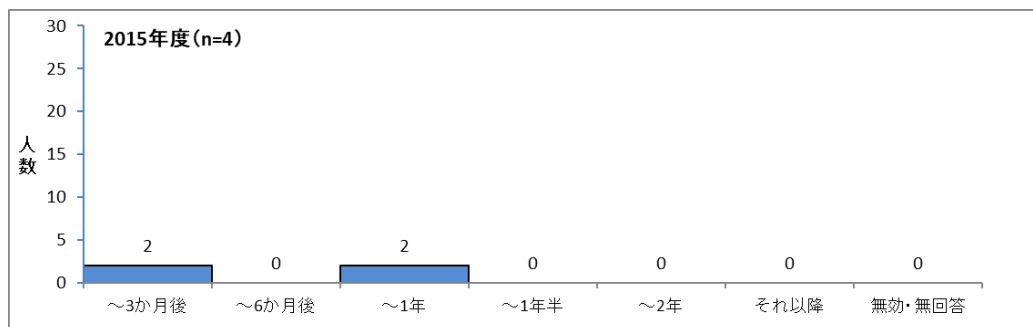


Q9. Q8. で「ある」と答えた方にお聞きします。最初に離職・転職された時期はいつですか。

●卒業年度別離職・転職時期の平均値・中央値  
・短期大学部

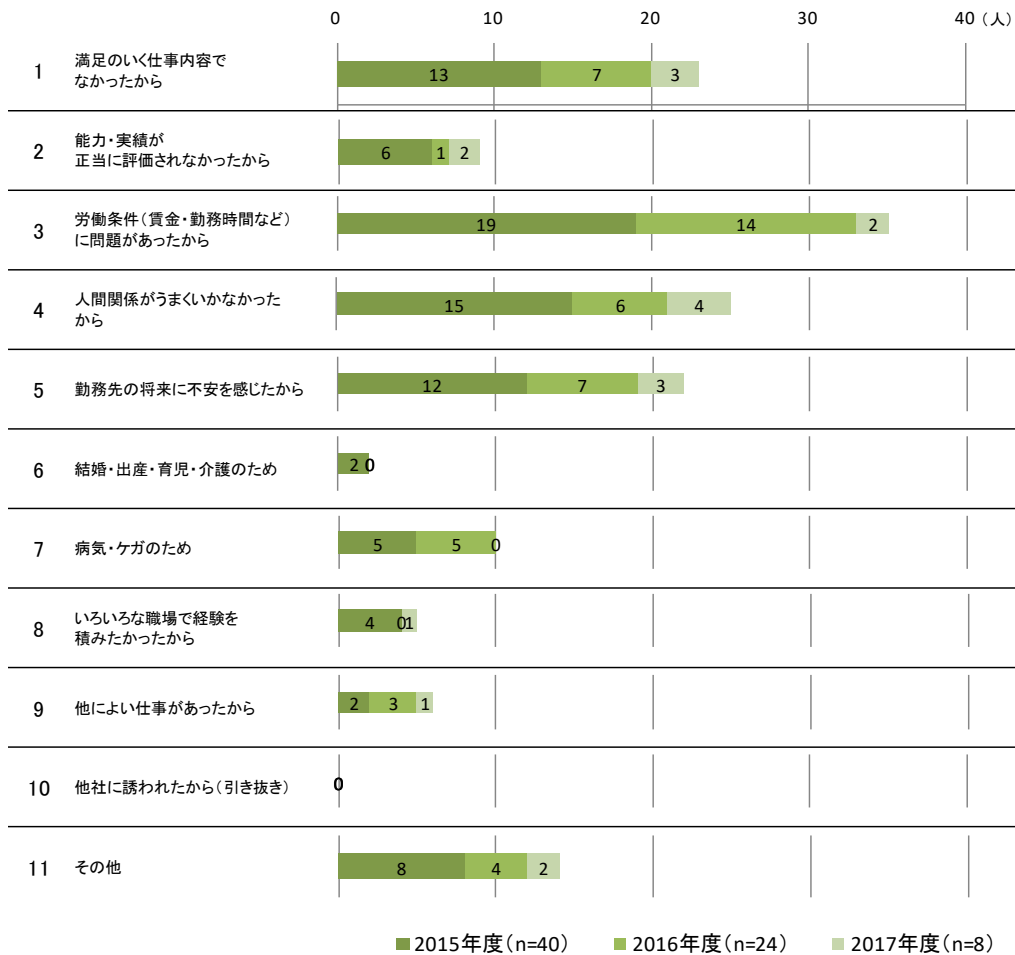
2015年度(n=4)	平均値	7.5ヶ月	中央値	7.5ヶ月
2016年度(n=4)	平均値	11ヶ月	中央値	12ヶ月
2017年度(n=1)	平均値	3ヶ月	中央値	3ヶ月

※「中央値」は、データを大きさの順に並べて全体の中央に位置する値のこと。

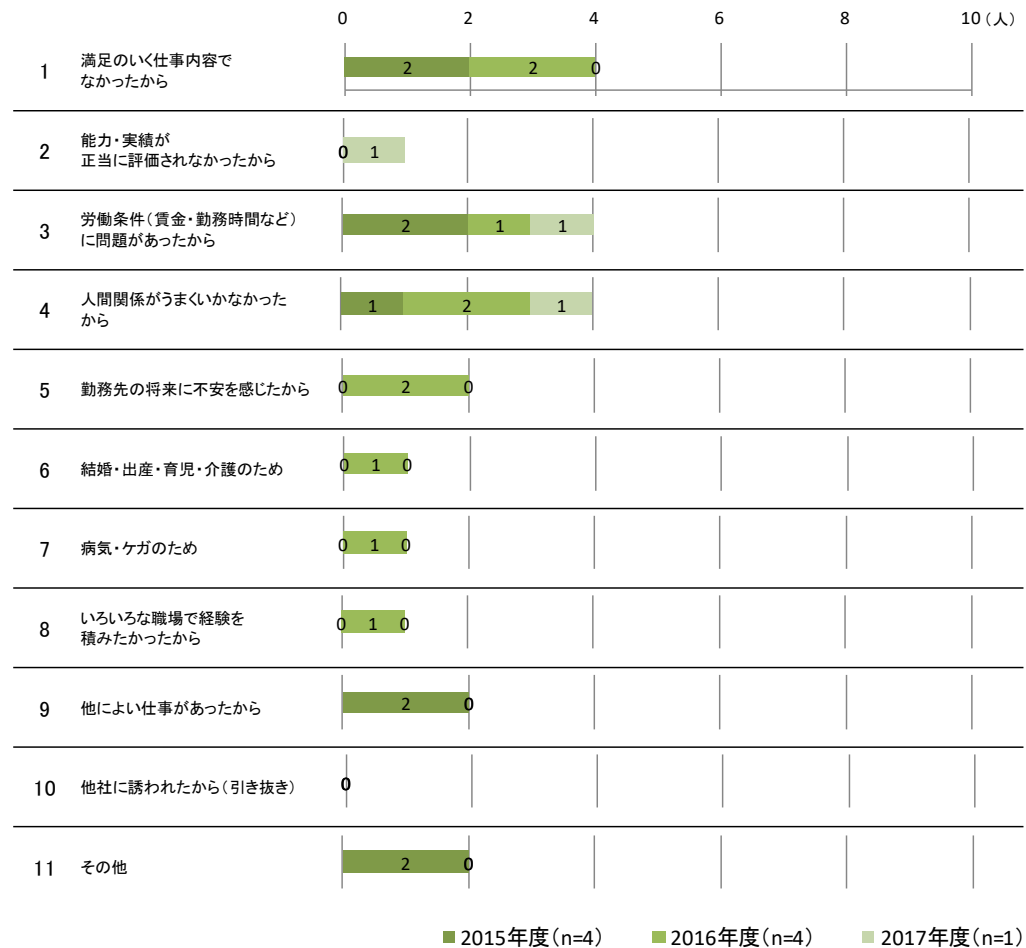


Q9. Q8. で「ある」と答えた方にお聞きします。離職・転職の理由ではまる番号に○をつけてください。(3つまで選択可)

## ●文学部



## ●短期大学部



Q9. Q8. で「ある」と答えた方にお聞きします。離職・転職の理由ではまる番号に○をつけてください。(3つまで選択可)

## ●文学部

	回答者 (n)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
		容満足でなかつたから	か正当に評価されな	問題勤務時間(賃金に)	い人間関係がうまく	安勤務先の将来に不	児結・婚・介・護のため育	病気・ケガのため	た経いろいろ積み重なった職場で	あ他によい仕事がある	ら他社に誘われたか	その他	
全体	72	31.9%	12.5%	48.6%	34.7%	30.6%	2.8%	13.9%	6.9%	8.3%	0.0%	19.4%	
性別	男性	28	28.6%	14.3%	42.9%	35.7%	21.4%	0.0%	10.7%	14.3%	10.7%	0.0%	25.0%
	女性	44	34.1%	11.4%	52.3%	34.1%	36.4%	4.5%	15.9%	2.3%	6.8%	0.0%	15.9%
卒業年度	2015年度	40	32.5%	15.0%	47.5%	37.5%	30.0%	5.0%	12.5%	10.0%	5.0%	0.0%	20.0%
	2016年度	24	29.2%	4.2%	58.3%	25.0%	29.2%	0.0%	20.8%	0.0%	12.5%	0.0%	16.7%
	2017年度	8	37.5%	25.0%	25.0%	50.0%	37.5%	0.0%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%	25.0%
卒業学科	【文】真宗学科	1	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	【文】仏教学科	4	50.0%	25.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	【文】哲学科	6	50.0%	16.7%	33.3%	33.3%	66.7%	0.0%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%
	【文】社会学科	10	30.0%	10.0%	30.0%	30.0%	30.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.0%
	【文】歴史学科	9	22.2%	11.1%	55.6%	44.4%	22.2%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%
	【文】文学科	10	20.0%	10.0%	60.0%	20.0%	30.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	【文】国際文化学科	15	46.7%	0.0%	73.3%	40.0%	33.3%	6.7%	20.0%	13.3%	13.3%	0.0%	0.0%
	【文】人文情報学科	3	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
【文】教育・心理学科	14	28.6%	14.3%	42.9%	21.4%	21.4%	7.1%	14.3%	7.1%	21.4%	0.0%	14.3%	

## ●短期大学部

	回答者 (n)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
		容満足でなかつたから	か正当に評価されな	問題勤務時間(賃金に)	い人間関係がうまく	安勤務先の将来に不	児結・婚・介・護のため育	病気・ケガのため	た経いろいろ積み重なった職場で	あ他によい仕事がある	ら他社に誘われたか	その他	
全体	9	44.4%	11.1%	44.4%	44.4%	22.2%	11.1%	11.1%	11.1%	22.2%	0.0%	22.2%	
性別	男性	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	女性	9	44.4%	11.1%	44.4%	44.4%	22.2%	11.1%	11.1%	11.1%	22.2%	0.0%	22.2%
卒業年度	2015年度	4	50.0%	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%
	2016年度	4	50.0%	0.0%	25.0%	50.0%	50.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2017年度	1	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
卒業学科	【短】仏教科	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	【短】幼児教育保育科	9	44.4%	11.1%	44.4%	44.4%	22.2%	11.1%	11.1%	11.1%	22.2%	0.0%	22.2%

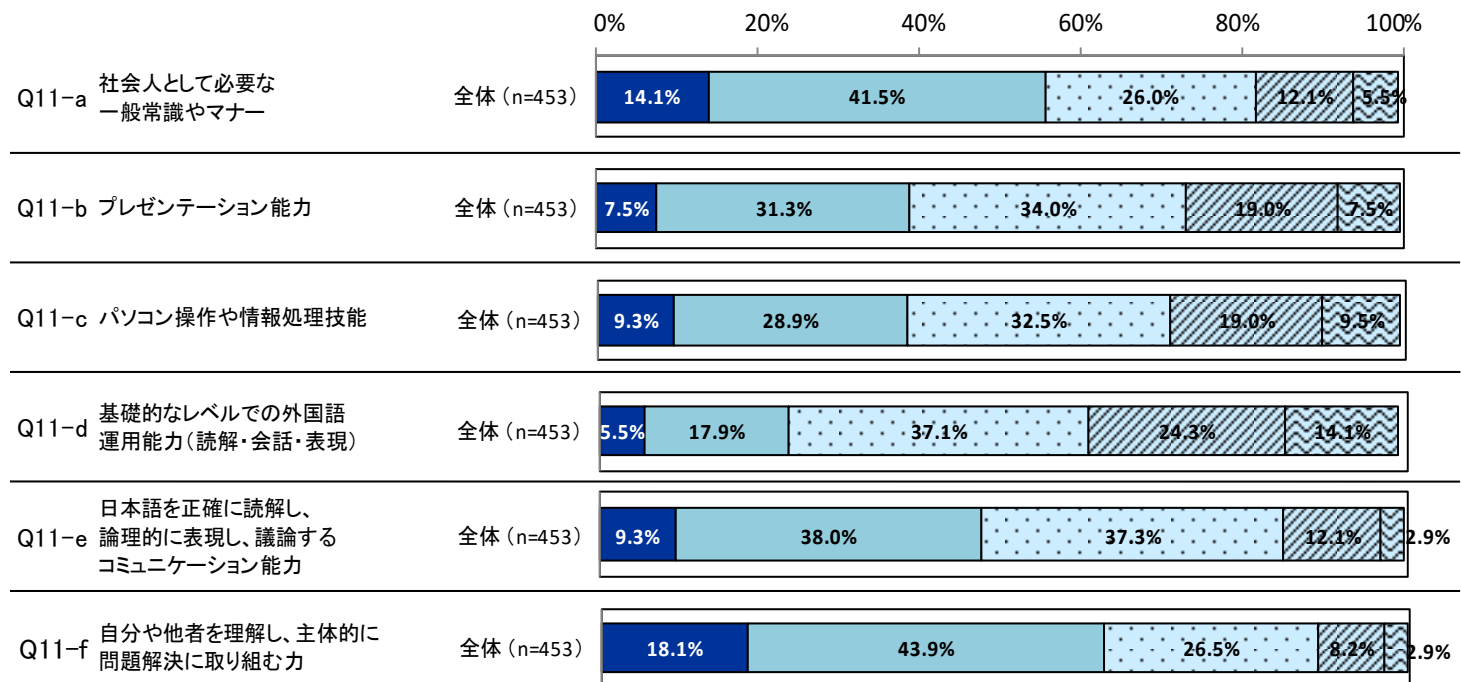
## Q10. 後輩への助言・アドバイスがあればご記入ください。

※自由記述から代表的な意見を抜粋

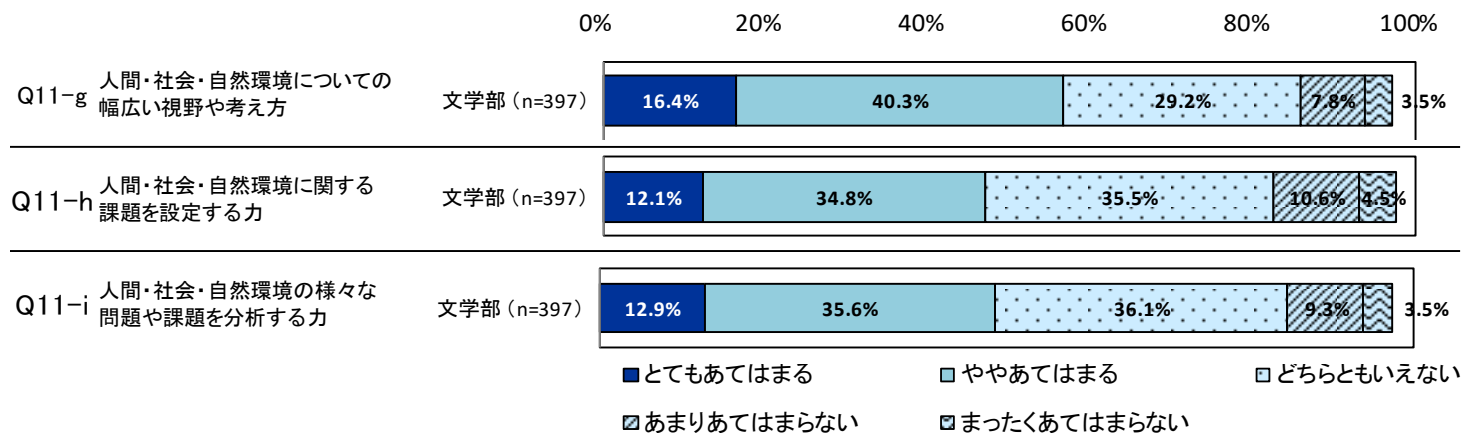
分類	件数	後輩への助言・アドバイス
就職活動を始める時期	10件	・教職支援センターやキャリアセンターにたくさん足を運び、はやめはやめの対策が大切だと思います。しっかりと授業を受けて卒業すれば、免許、資格が取れるので頑張ってください。 休み時間などに先生の部屋に行くのも良いと思います。
業種・職種・就職先の考え方	23件	・一度の就職で全てが決まると思わず、肩の力を抜いて活動するのはよい。会社の性格とあうかどうか、長つづきする職場かどうかの大きなカギ 自分のやりたいことがある人も、そこにつかまりすぎて、おわりが見えなくなったらダメ やりたいことへのアプローチはひとつではない。 ・視野を広くもって、進路を決めてほしい。先生や、保育士等なる物、目標をもともって入学した人は特に。別のことに目も向けて、色々な物にふれて大学4年間を有効に使ってほしい。色々な仕事を調べてみることは、自分の世界を広げるだけでなく、将来教員になっても様々な保護者もいるし、家庭背景を理解するツールになるかも。1つのことに力をそそぐのも大事だが、大学の場合は色々なものに出会える出会いがいっぱいある場所だから、視野を広げてほしい。 ・職探しは、自分を安売りするのではなく、「こことここは譲れない」という気持ち、妥協してはいけない部分を明確にすることが大切だと思います。そして、自分にあった仕事を見つけることで、責任感ややり甲斐が生まれるのだと思います。頑張ってください！
準備方法、就職活動の工夫	24件	・教員を目指す上での不安やアドバイス、教職支援センターでは一つずついねいに相談にのってもらえます。家族のような温かさがあるととてもステキなところだと思います。 ・就職活動に対する不安は誰にもあると思いますが、大谷大学では早い段階から就職ガイダンスがあり、就職の為の対策講座が多くあります。私の周りでは「行っても何も変わらないよ」と行かない人が何人かいましたが、1回でも行ってみると、就活の雰囲気や自分で気が付かなかった発見が味わえるはずですよ。活用できる事があるのであれば、どんどん活用していきませんか？ ・就職活動での面接の際、「～という経験をして、私は～をしたい、向いていると思いました」という発言よりも「～という事をして、～という場におもむき経験を積みました」というように、経験→意志・動機よりも、意志・動機→経験というような行動をした事を伝えるとよい。 ・インターンシップの利用をすすめる。その仕事を実際にその場所でやってみることで、自分のイメージと違う部分が出てくることもあるだろう。新卒という強みを活かしてその職場に長くいるのも良いし、もっと好条件の仕事が見つかるのであれば、転職を考えるのもひとつの手だ。
進路全般	35件	・大学卒業までに内定を取らなければならないと考えず、卒業後も良いので自分が納得できるまで就職活動をしてください。「内定が取れたら良い」という考えで進んでいると後になって違くなって辞める形になるので気を付けてください。自分の人生なので軽く見てはいけません。時間をかけても良いので、後悔しない就職活動をしてください。そして、面接などは、十分な準備しておくことが大切です。 ・大谷大学にお越しになったある企業の人事の方の言葉で「自分に合う会社」じゃなくて「自分が合わせられる会社」をぜひ見つけてください。これは私にとってもしっくりくる言葉でした。100%合うところはきつと難しいと思います。だからといって妥協はしないで欲しい。しっかり自分のことを見つめて折り合いのつけられる、満足できる場所があるはず、というよりも見つけましょう！卒業して社会人3年目になった私も転職はしたけどやっぱり悩みは尽きません。それでも後悔もしたくないから自分の気持ちに正直になって自分と対話する時間は設けるようにしています。どんなに忙しくても自分と向き合う時間は失わないでください。時間の速さに流されてしまわぬように。自分の直感、感じることを大切にしてください。どんなに悩んでも一度きりの人生なので、できるだけ笑ってすごして自分らしく居れるといいですね！きっとそれぞれにとって居心地の良い会社とか場所にたどりつくと信じてます。 ・卒業後の進路はしっかり本気で考えるべきだったと今でも思います。私はキャリアセンターの講座や学内企業説明会にほぼ全て参加しておきながら、SPIと面接の対策をせず肝心の選考には消極的という、表向きだけが真面目な就活をしていました。漠然とした気持ちが就活の意欲を低下させ、私は自分が輝けるチャンスの多くを逃しました。私の大学生活において、唯一の後悔です。 ・就職活動はあせっても何も良いことはないです。もちろん、あせらなさすぎるのも問題ですが、世の中には色々な働き方があり、社会に出てみないことにはわかりません。周りがうまく行っているからとか、あまり気にせず、やりたい事より、できる事を見つけるのが意外と近道だと思います。
勉学への取り組み	9件	・働き出してから、授業内容を思い出したり教科書を見返すことが多いです。特に専門的な知識の分野は就職後とても役に立っています。学んでいる事で無駄なことはないのでしっかりと授業を受けてほしいです。 ・4年生になるまでにしっかりと単位をとっておくこと！単位がたくさんとれていると就活する時に時間が有効的に使えるので、頑張ってもらいたいです。
学生生活	8件	・学生の時にしか出来ないことは何かを考え、その時に経験出来そうなことは、経験しておく。大学生には時間がある。自分と向き合い、自分がどう生きていきたいかを考える時間をとっておくと、それは今後生きていくなかで大きな財産となる。
社会人になる心構え	11件	・どのような仕事においても上下関係があり、その中で最初のうちは簡単に覚えられる仕事はなく時間をかけて経験を積んでいく中で、人間関係や、仕事で怒られることもあり、忍耐力や精神力がない人はすぐに諦めてしまうので、三年間がんばってみて、後輩ができるとまた違った考え方があるので、どんなことにも諦めずにチャレンジしてほしい。 ・入社してすぐは、環境の変化や自分の周り的人在りがガラッと変わることで、初めての経験ばかりでうまくいかないことも多く「しんどい」と思うこともありますが、常に自分の意思を信じて一つ一つの仕事をこなせば結果的にはなんとかなることの方が多いです。というか、なんとかなります。就活も、一緒です。うまくいかないことにぶち当たったら、その時点で「何がそうさせているのか」を考えて行動してみてください。絶対なんとかなります！！

Q11. あなたは、大谷大学での学びや学生生活を通して、下記の項目についての力が身についたと思いますか。それぞれあてはまる番号1つずつに○をつけてください。

● 共通設問



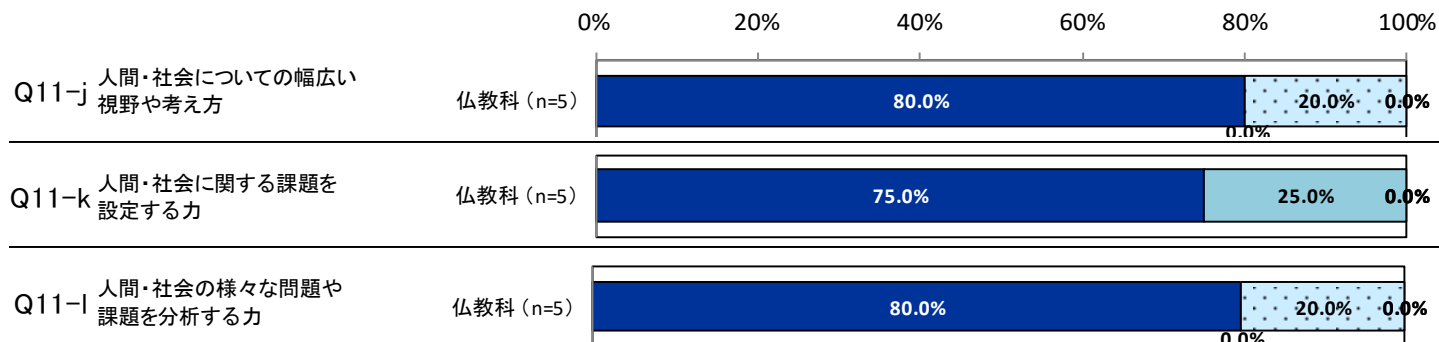
● 文学部



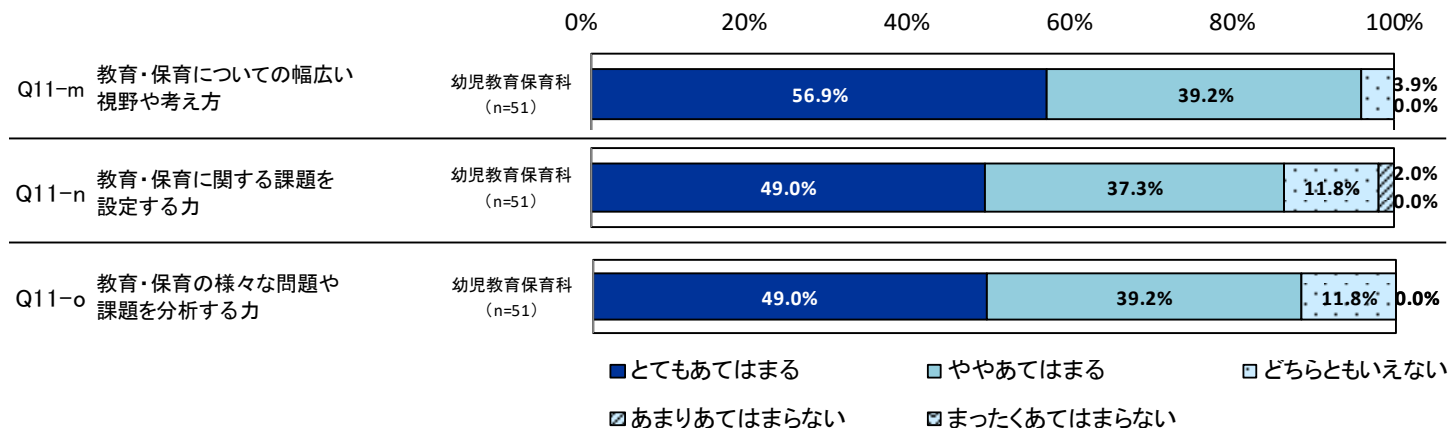
とてもあてはまる     
  ややあてはまる     
  どちらともいえない  
 あまりあてはまらない     
  まったくあてはまらない

Q11. あなたは、大谷大学での学びや学生生活を通して、下記の項目についての力が身についたと思いますか。それぞれあてはまる番号1つずつに○をつけてください。

●短期大学部・仏教科



●短期大学部・幼児教育保育科





Q11. あなたは、大谷大学での学びや学生生活を通して、下記の項目についての力が身についたと思いますか。それぞれあてはまる番号1つずつに○をつけてください。

● 共通設問

・文学部(Q11a~f)

		回答者 (n)	a	b	c	d	e	f
			一般的な常識やマナーとして必要	プレゼンテーション	パソコン操作や情報処理技術	現(読解・会話・表現)の基礎的な運用レベルで	話し、議論するコミュニケーション能力	日本語を正確に読解し、論理的に表現する能力
全体		397	3.38	3.09	3.08	2.75	3.37	3.62
性別	男性	202	3.39	3.13	3.10	2.73	3.38	3.63
	女性	193	3.37	3.05	3.06	2.77	3.37	3.63
卒業年度	2015年度	141	3.39	3.09	3.05	2.72	3.36	3.57
	2016年度	116	3.30	2.96	3.01	2.71	3.25	3.53
	2017年度	134	3.41	3.17	3.14	2.81	3.47	3.74
卒業学科	【文】真宗学科	30	3.17	2.77	2.67	2.40	3.37	3.77
	【文】仏教学科	13	3.85	3.31	3.08	2.83	3.54	3.69
	【文】哲学科	24	2.88	2.67	2.46	2.42	3.67	3.63
	【文】社会学科	56	3.46	3.21	3.04	2.82	3.25	3.57
	【文】歴史学科	69	3.30	2.94	2.93	2.64	3.30	3.51
	【文】文学科	38	3.13	2.87	3.39	2.87	3.50	3.37
	【文】国際文化学科	55	3.43	3.20	3.09	3.43	3.59	3.76
	【文】人文情報学科	32	3.50	3.34	4.19	2.47	3.03	3.47
【文】教育・心理学科	79	3.58	3.27	2.97	2.62	3.33	3.79	

・短期大学部(Q11a~f)

		回答者 (n)	a	b	c	d	e	f
			一般的な常識やマナーとして必要	プレゼンテーション	パソコン操作や情報処理技術	現(読解・会話・表現)の基礎的な運用レベルで	話し、議論するコミュニケーション能力	日本語を正確に読解し、論理的に表現する能力
全体		56	4.13	2.61	3.20	2.82	3.52	3.98
性別	男性	7	4.43	3.71	3.57	3.00	3.57	4.29
	女性	49	4.08	3.35	3.14	2.79	3.51	3.94
卒業年度	2015年度	23	4.09	3.22	3.22	2.70	3.48	3.83
	2016年度	16	4.19	3.56	3.19	3.00	3.38	4.19
	2017年度	17	4.12	3.47	3.18	2.82	3.71	4.00
卒業学科	【短】仏教科	5	4.60	4.20	4.40	3.40	4.60	4.60
	【短】幼児教育保育科	51	4.08	3.31	3.08	2.76	3.41	3.92

※各項目の数値は、各選択肢を5点法に換算し、平均値をとったもの。

Q11. あなたは、大谷大学での学びや学生生活を通して、下記の項目についての力が身についたと思いますか。それぞれあてはまる番号1つずつに○をつけてください。

● 専門設問

・文学部専門設問(Q11g~i)

		回答者 (n)	a 一般的な常識やマナー	b プレゼンテーション能力	c パソコン操作や情報処理技術	d 現(読解・会話・表)	e 基礎的な運用能力	f 日本語を正確に読解し、論理的に表現する能力	g 自己や他者を理解し、主体的に様々な課題解決に取り組む能力
全体		397	3.38	3.09	3.08	2.75	3.37	3.62	
性別	男性	202	3.39	3.13	3.10	2.73	3.38	3.63	
	女性	193	3.37	3.05	3.06	2.77	3.37	3.63	
卒業年度	2015年度	141	3.39	3.09	3.05	2.72	3.36	3.57	
	2016年度	116	3.30	2.96	3.01	2.71	3.25	3.53	
	2017年度	134	3.41	3.17	3.14	2.81	3.47	3.74	
卒業学科	【文】真宗学科	30	3.17	2.77	2.67	2.40	3.37	3.77	
	【文】仏教学科	13	3.85	3.31	3.08	2.83	3.54	3.69	
	【文】哲学科	24	2.88	2.67	2.46	2.42	3.67	3.63	
	【文】社会学科	56	3.46	3.21	3.04	2.82	3.25	3.57	
	【文】歴史学科	69	3.30	2.94	2.93	2.64	3.30	3.51	
	【文】文学科	38	3.13	2.87	3.39	2.87	3.50	3.37	
	【文】国際文化学科	55	3.43	3.20	3.09	3.43	3.59	3.76	
	【文】人文情報学科	32	3.50	3.34	4.19	2.47	3.03	3.47	
【文】教育・心理学科	79	3.58	3.27	2.97	2.62	3.33	3.79		

・短大・仏教科専門設問(Q11j~l)

		回答者 (n)	j 考える間・幅広い視野	k 人間・社会に関する設定	l 人間・社会の様々な課題を
全体		5	4.60	1.40	4.60
性別	男性	4	4.50	4.75	4.50
	女性	1	5.00	4.00	5.00
卒業年度	2015年度	0	-	-	-
	2016年度	2	4.00	4.50	4.00
	2017年度	3	5.00	4.67	5.00

・短大・幼児教育保育科専門設問(Q11m~o)

		回答者 (n)	m 教育・保育に関する設定	n 教育・保育に関する設定	o 教育・保育の様々な課題を
全体		51	4.53	4.33	4.37
性別	男性	3	4.33	3.67	4.33
	女性	48	4.54	4.38	4.38
卒業年度	2015年度	23	4.52	4.43	4.30
	2016年度	14	4.71	4.43	4.57
	2017年度	14	4.36	4.07	4.29

※各項目の数値は、各選択肢を5点法に換算し、平均値をとったもの。

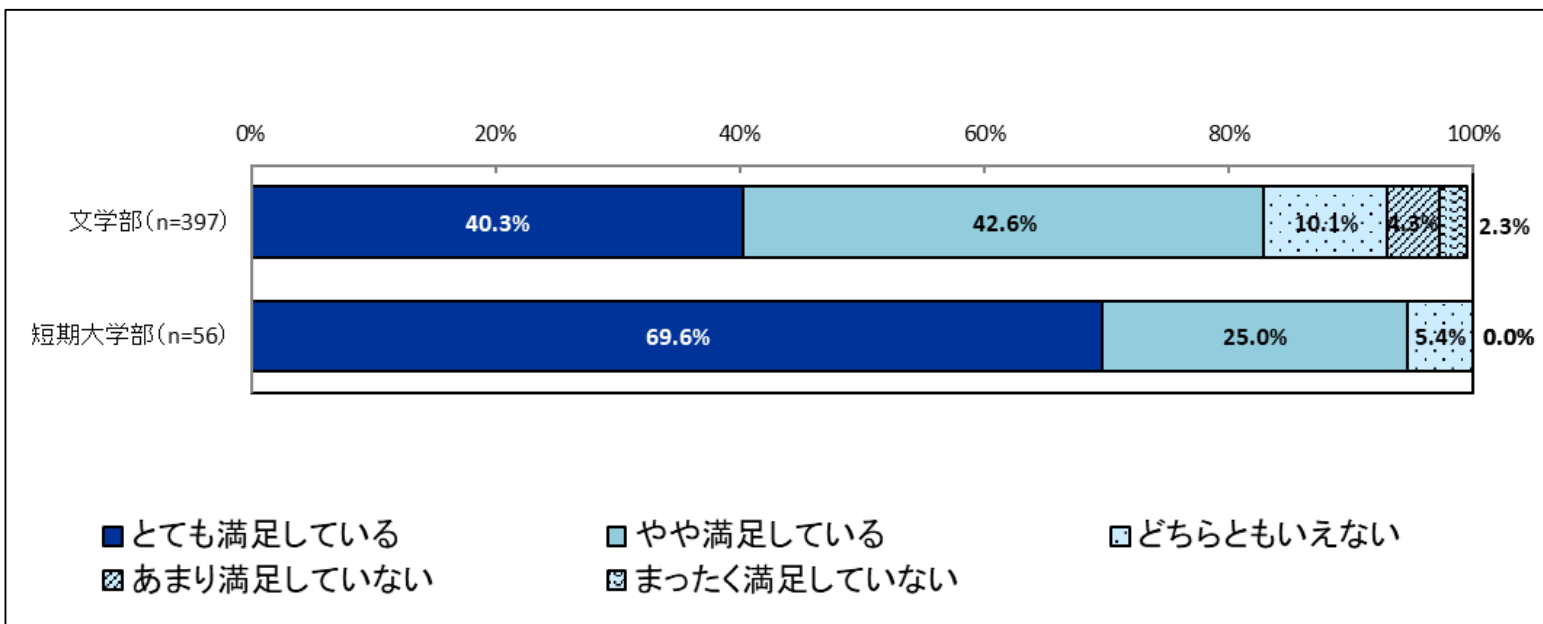
Q12. 大谷大学在学中に身についた力や考え方で、Q11であげた項目以外で、現在役に立っていることや、身につけておいてよかったと感じることがあればご記入ください。

※自由記述から代表的な意見を抜粋

分類	件数	後輩への助言・アドバイス
対人関係の力	22件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1番心にのこっているのは、〇〇(個人名)先生の授業で学んだ「あたり前の反対の言葉はありがとう」という言葉です。生活するにあたってさまざまな人々とつながり助けあっていきていることを心にとめ、感謝するようにしています。ありがとうございます！</li> <li>・哲学科に在籍していたが、自分の考え方がどういうもので、自分という存在がどのように構成されているかを認知することができた為、人との付き合い方も客観的に見る事が可能となり、人間関係に苦心することが減った。</li> <li>・大谷大学で沢山の人と出会ったことで、積極的にコミュニケーションを取ろうとしたり、知らない人とでも協力して何かを成し遂げようとする気持ちを持つことができた。</li> </ul>
ビジネススキル・資格	17件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章を書く力。普段の授業でのレポートや小論文をたくさん書いたおかげで、文章を組み立てる力がついたと思います。もう一度、しっかり勉強して、論文を書いてみたいと思う程には、文章を書くのは好きです。</li> <li>・現在はSEとしてシステムの開発をしているので、情報処理の技能は役立っています。社会人として働く上で論理的思考も十分役立っていると思います。当然かもしれませんが、課題の提出というのも社会に出ても期日等あるので訓練にはなると思います。</li> <li>・保育に関しての専門的な知識は仕事中心にとっても役に立った。先輩方から話を聞く機会があったり、幼教フェスティバルでの取り組みはやって良かった。</li> </ul>
考える力	12件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義の中で四苦八苦の内容を自らの力で考えたりしたことで、現在、食品関係の会社で製造する仕事をやっている時にも少しでも思い出して、考えたりする機会もあり、色々な視点から物事を考えられることができ、元々ある技に自分で考えた技を組み合わせるとより良い商品に発展する機会も増しているの良かったと思います。</li> <li>・仕事をしていく上で、「なぜ自分は売れないか」という部分で分析、論理的に考え改善することが出来た。1つの問題に対して様々な角度からアプローチ出来るようになった。</li> <li>・ゼミではとても有意義な時間を過ごせました。プレゼンや自主性を学ぶことができましたし、授業は面白い内容で生徒もみんな真面目に取り組む人ばかりでした。自分で専門的な内容を調べて理解し、またそれを他者へと共有する。これが社会人になっても活かしていることが多いです。聞けば何でも教えてくれる授業ではなく、あくまで自分が研究者として動く必要があったのは素晴らしいところでした。</li> </ul>
進路全般	8件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教壇に立ち教育する立場としての能力と責任の自覚。大谷大学だったから採用試験にも受かったし、教職を続けられてるんだと思います。</li> <li>・自分と、他者の関係。人間と人間の関わりの中に、連携も生まれてくる事を学んだ。現在の職場でも生かされている。</li> <li>・専門職なので、全般、役に立ってます。</li> </ul>
行動力・対応力	12件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分からない事や、気になる事があればとにかく調べる。調べていくと多くの事が発見出来て、より興味深く物事を見れるので、調べるスキルが身につけてよかったと思います。</li> <li>・議論やプレゼンテーションをする上で自分の考えをまとめるのに図書館等で資料を集めて資料を作るという事を数多く行ってきたので、現在でも1つの問題に対して解決の為に様々なものを駆使して資料を集める、多くの情報をまとめるという力は役に立っていると思います。</li> <li>・現場での対応力が身に付きました。</li> </ul>
仏教の考え方	5件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広いものの考え方、宗教、文化、個性などを受け入れられる器を形成できた</li> </ul>

# 大谷大学への満足度について(総合的な満足度)

Q13. あなたは大谷大学に入学してよかったと思いますか。現在のあなたの気持ちに最も近いもの1つに○をつけてください。



## ・文学部

		回答者 (n)	1 とても満足している	2 やや満足している	3 どちらともいえない	4 あまり満足していない	5 まったく満足していない	※ 回答平均点
全体		397	40.3%	42.6%	10.1%	4.3%	2.3%	4.15
性別	男性	202	39.6%	42.1%	9.4%	5.0%	3.0%	4.12
	女性	193	41.5%	42.5%	10.9%	3.6%	1.6%	4.19
卒業年度	2015年度	141	36.9%	41.8%	12.8%	5.0%	2.8%	4.06
	2016年度	116	39.7%	43.1%	10.3%	4.3%	1.7%	4.16
	2017年度	134	44.0%	43.3%	7.5%	3.0%	2.2%	4.24
卒業学科	【文】真宗学科	30	50.0%	40.0%	0.0%	6.7%	3.3%	4.27
	【文】仏教学科	13	46.2%	38.5%	7.7%	0.0%	7.7%	4.15
	【文】哲学科	24	50.0%	29.2%	20.8%	0.0%	0.0%	4.29
	【文】社会学科	56	32.1%	41.1%	16.1%	8.9%	0.0%	3.98
	【文】歴史学科	69	34.8%	46.4%	10.1%	4.3%	4.3%	4.03
	【文】文学科	38	50.0%	34.2%	5.3%	2.6%	7.9%	4.16
	【文】国際文化学科	55	41.8%	41.8%	12.7%	1.8%	0.0%	4.26
	【文】人文情報学科	32	18.8%	53.1%	21.9%	6.3%	0.0%	3.84
【文】教育・心理学科	79	46.8%	45.6%	2.5%	3.8%	1.3%	4.33	

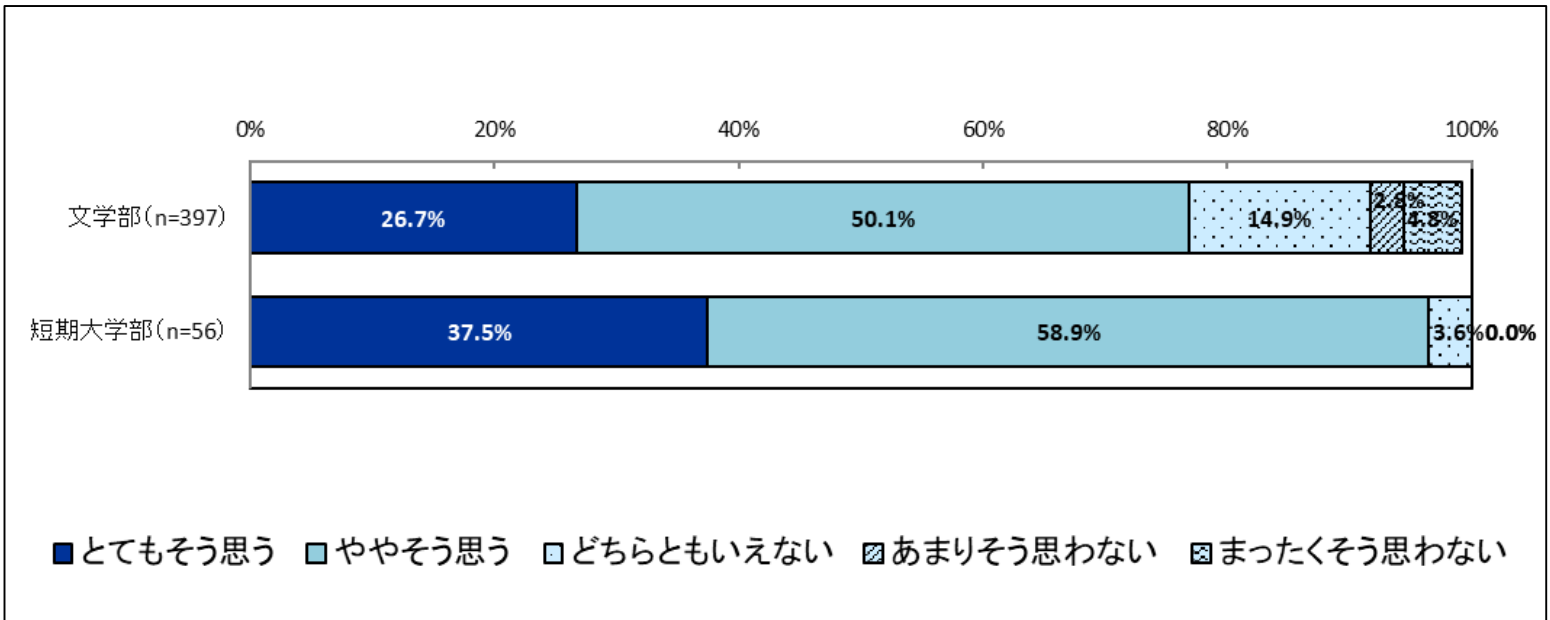
## ・短期大学部

		回答者 (n)	1 とても満足している	2 やや満足している	3 どちらともいえない	4 あまり満足していない	5 まったく満足していない	※ 回答平均点
全体		56	69.6%	25.0%	5.4%	0.0%	0.0%	4.64
性別	男性	7	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	4.57
	女性	49	71.4%	22.4%	6.1%	0.0%	0.0%	4.65
卒業年度	2015年度	23	65.2%	26.1%	8.7%	0.0%	0.0%	4.57
	2016年度	16	56.3%	37.5%	6.3%	0.0%	0.0%	4.50
	2017年度	17	88.2%	11.8%	0.0%	0.0%	0.0%	4.88
卒業学科	【短】仏教科	5	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.80
	【短】幼児教育保育科	51	68.6%	25.5%	5.9%	0.0%	0.0%	4.63

※「回答平均点」は、5点法(「とても満足している」=5点 など)に換算し、平均値をとったもの。

# 大谷大学への満足度について(生き方や人生観への影響)

Q14. 大谷大学で学んだことはあなたの卒業後の生き方、人生観などに何らかのよい影響をもたらしていると思いますか。  
あなたの気持ちに最も近いもの1つに○をつけてください。



## ・文学部

	回答者 (n)	1	2	3	4	5	※ 回答平均点	
		とても思う	やや思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	まったくそう思わない		
全体	397	26.7%	50.1%	14.9%	2.8%	4.8%	3.92	
性別	男性	202	23.8%	51.5%	16.3%	2.0%	5.4%	3.87
	女性	193	30.1%	48.2%	13.5%	3.6%	4.1%	3.97
卒業年度	2015年度	141	25.5%	48.9%	16.3%	3.5%	5.0%	3.87
	2016年度	116	27.6%	50.0%	16.4%	1.7%	3.4%	3.97
	2017年度	134	28.4%	50.7%	11.9%	3.0%	5.2%	3.95
卒業学科	【文】真宗学科	30	43.3%	43.3%	3.3%	6.7%	3.3%	4.17
	【文】仏教学科	13	38.5%	38.5%	23.1%	0.0%	0.0%	4.15
	【文】哲学科	24	37.5%	41.7%	20.8%	0.0%	0.0%	4.17
	【文】社会学科	56	17.9%	57.1%	19.6%	1.8%	1.8%	3.89
	【文】歴史学科	69	21.7%	55.1%	11.6%	1.4%	10.1%	3.77
	【文】文学科	38	28.9%	50.0%	13.2%	0.0%	7.9%	3.92
	【文】国際文化学科	55	25.5%	50.9%	14.5%	1.8%	5.5%	3.91
	【文】人文情報学科	32	9.4%	46.9%	28.1%	12.5%	3.1%	3.47
	【文】教育・心理学科	79	32.9%	48.1%	11.4%	2.5%	3.8%	4.05

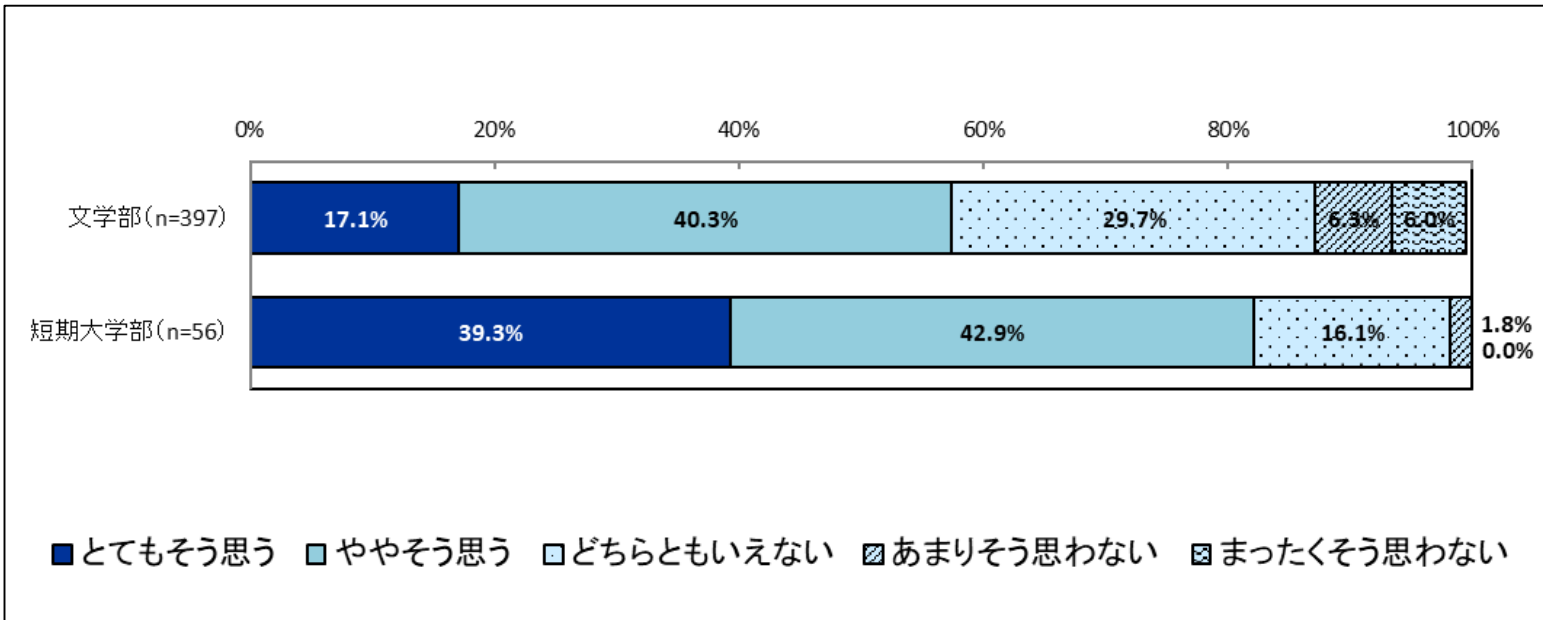
## ・短期大学部

	回答者 (n)	1	2	3	4	5	※ 回答平均点	
		とても思う	やや思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	まったくそう思わない		
全体	56	37.5%	58.9%	3.6%	0.0%	0.0%	4.34	
性別	男性	7	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	4.57
	女性	49	34.7%	61.2%	4.1%	0.0%	0.0%	4.31
卒業年度	2015年度	23	30.4%	60.9%	8.7%	0.0%	0.0%	4.22
	2016年度	16	31.3%	68.8%	0.0%	0.0%	0.0%	4.31
	2017年度	17	52.9%	47.1%	0.0%	0.0%	0.0%	4.53
卒業学科	【短】仏教科	5	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.80
	【短】幼児教育保育科	51	33.3%	62.7%	3.9%	0.0%	0.0%	4.29

※「回答平均点」は、5点法(「とても思う」=5点 など)に換算し、平均値をとったもの。

# 大谷大学への満足度について(入学を勧めたいか)

Q15. 大谷大学に興味をもっている家族や後輩、知人がいるとします。  
あなたは、その人たちに大谷大学への入学を勧めたいと思いますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。



## ・文学部

		回答者 (n)	1 とても そう 思う	2 やや そう 思う	3 い ど ち ら と も い え な	4 い あ ま り そ う 思 わ な	5 ま っ た く そ う 思 わ	※ 回 答 平 均 点
全体		397	17.1%	40.3%	29.7%	6.3%	6.0%	3.56
性別	男性	202	16.8%	38.6%	27.7%	8.4%	7.4%	3.50
	女性	193	17.6%	41.5%	32.1%	4.1%	4.7%	3.63
卒業年度	2015年度	141	15.6%	40.4%	30.5%	7.1%	5.7%	3.54
	2016年度	116	16.4%	35.3%	34.5%	6.0%	6.9%	3.49
	2017年度	134	19.4%	43.3%	26.1%	6.0%	5.2%	3.66
卒業学科	【文】真宗学科	30	26.7%	46.7%	16.7%	0.0%	10.0%	3.80
	【文】仏教学科	13	23.1%	61.5%	0.0%	15.4%	0.0%	3.92
	【文】哲学科	24	12.5%	20.8%	45.8%	8.3%	12.5%	3.13
	【文】社会学科	56	12.5%	39.3%	33.9%	8.9%	3.6%	3.49
	【文】歴史学科	69	18.8%	40.6%	29.0%	2.9%	8.7%	3.58
	【文】文学科	38	13.2%	50.0%	21.1%	7.9%	7.9%	3.53
	【文】国際文化学科	55	12.7%	41.8%	36.4%	5.5%	1.8%	3.59
	【文】人文情報学科	32	12.5%	25.0%	43.8%	6.3%	12.5%	3.19
	【文】教育・心理学科	79	22.8%	40.5%	26.6%	7.6%	2.5%	3.73

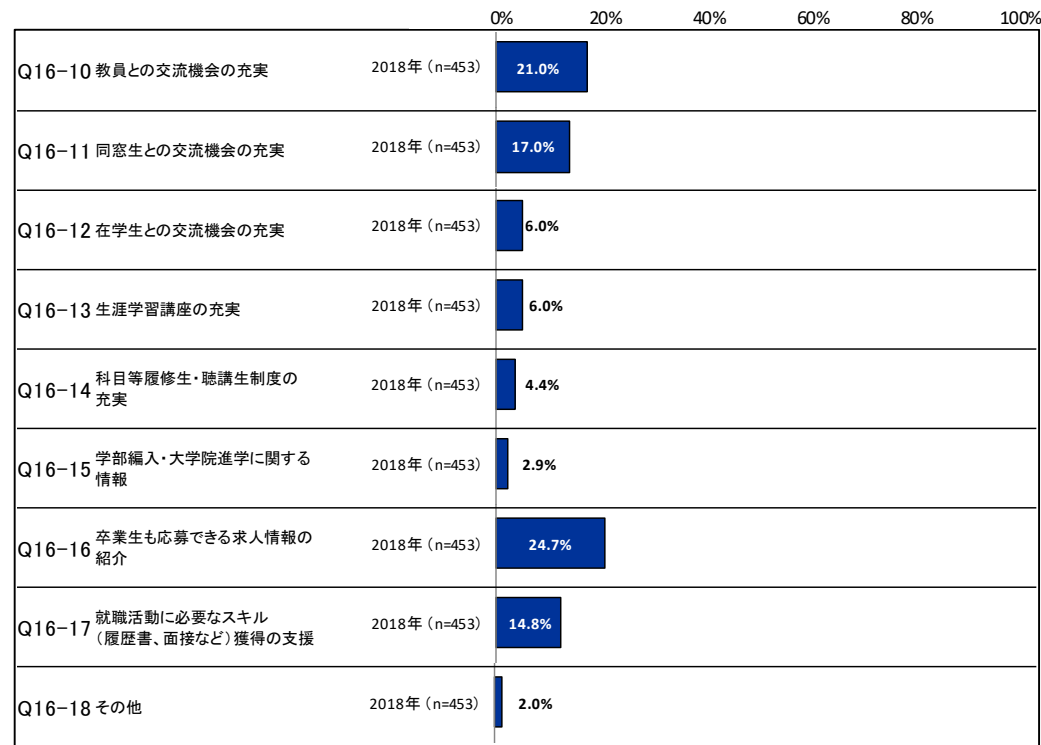
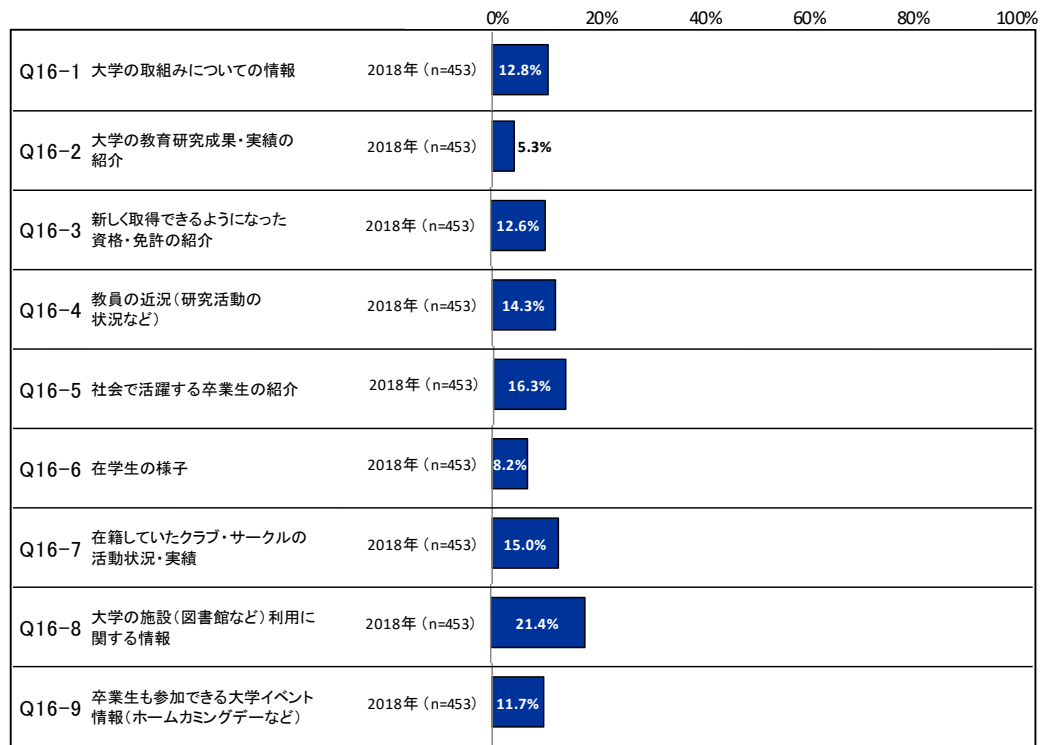
## ・短期大学部

		回答者 (n)	1 とても そう 思う	2 やや そう 思う	3 い ど ち ら と も い え な	4 い あ ま り そ う 思 わ な	5 ま っ た く そ う 思 わ	※ 回 答 平 均 点
全体		56	39.3%	42.9%	16.1%	1.8%	0.0%	4.20
性別	男性	7	42.9%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%	4.14
	女性	49	38.8%	44.9%	14.3%	2.0%	0.0%	4.20
卒業年度	2015年度	23	34.8%	43.5%	21.7%	0.0%	0.0%	4.13
	2016年度	16	31.3%	50.0%	12.5%	6.3%	0.0%	4.06
	2017年度	17	52.9%	35.3%	11.8%	0.0%	0.0%	4.41
卒業学科	【短】仏教科	5	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.80
	【短】幼児教育保育科	51	35.3%	45.1%	17.6%	2.0%	0.0%	4.14

※「回答平均点」は、5点法(「とてもそう思う」=5点 など)に換算し、平均値をとったもの。

# 大谷大学への満足度について(卒業後に望むサポート)

Q16. あなたが、卒業後も大谷大学から教えてほしいと思う情報や、サポートしてほしいと思うことはどのようなことですか。  
 下記の項目のうち、特に希望する情報やサポートのあてはまる番号に○をつけてください。(3つまで選択可)





# 大谷大学への満足度について(卒業後に望むサポート)

Q16. あなたが、卒業後も大谷大学から教えてほしいと思う情報や、サポートしてほしいと思うことはどのようなことですか。  
 下記の項目のうち、特に希望する情報やサポートのあてはまる番号に○をつけてください。(3つまで選択可)

		回答者 (n)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
			1	2	3	4	5	6	7	8	9
全体		453	12.8%	5.3%	12.6%	14.3%	16.3%	8.2%	15.0%	21.4%	11.7%
性別	男性	209	17.7%	6.7%	9.1%	14.4%	18.7%	11.5%	20.1%	22.0%	9.6%
	女性	242	8.3%	4.1%	15.7%	14.5%	14.0%	5.4%	10.7%	21.1%	13.6%
卒業年度	2015年度	164	9.1%	6.7%	12.2%	17.1%	15.9%	7.3%	17.1%	23.8%	11.6%
	2016年度	132	13.6%	5.3%	15.2%	12.1%	12.9%	8.3%	12.9%	18.2%	12.1%
	2017年度	151	15.9%	4.0%	11.3%	13.9%	17.9%	8.6%	15.2%	21.9%	10.6%
卒業学科	【文】真宗学科	30	26.7%	20.0%	3.3%	16.7%	6.7%	3.3%	23.3%	16.7%	16.7%
	【文】仏教学科	13	0.0%	7.7%	15.4%	7.7%	15.4%	7.7%	7.7%	15.4%	15.4%
	【文】哲学科	24	4.2%	0.0%	12.5%	37.5%	16.7%	16.7%	29.2%	37.5%	4.2%
	【文】社会学科	56	17.9%	1.8%	10.7%	3.6%	21.4%	8.9%	16.1%	26.8%	5.4%
	【文】歴史学科	69	17.4%	11.6%	14.5%	15.9%	14.5%	5.8%	15.9%	29.0%	13.0%
	【文】文学科	38	2.6%	2.6%	13.2%	18.4%	5.3%	10.5%	23.7%	47.4%	5.3%
	【文】国際文化学科	55	18.2%	1.8%	9.1%	10.9%	20.0%	14.5%	16.4%	14.5%	21.8%
	【文】人文情報学科	32	15.6%	3.1%	3.1%	0.0%	18.8%	6.3%	9.4%	25.0%	12.5%
	【文】教育・心理学科	79	6.3%	6.3%	17.7%	20.3%	12.7%	5.1%	11.4%	12.7%	11.4%
	【短】仏教科	5	60.0%	0.0%	0.0%	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
【短】幼児教育保育科	51	5.9%	0.0%	19.6%	13.7%	23.5%	3.9%	5.9%	3.9%	11.8%	
		回答者 (n)	10	11	12	13	14	15	16	17	18
			10	11	12	13	14	15	16	17	18
全体		453	21.0%	17.0%	6.0%	6.0%	4.4%	2.9%	24.7%	14.8%	2.0%
性別	男性	209	17.7%	15.8%	6.7%	3.8%	7.2%	2.4%	22.5%	15.3%	1.4%
	女性	242	24.0%	18.2%	5.4%	7.9%	2.1%	3.3%	26.9%	14.5%	2.5%
卒業年度	2015年度	164	23.2%	19.5%	6.7%	6.7%	3.0%	1.8%	25.0%	7.3%	3.0%
	2016年度	132	16.7%	17.4%	2.3%	6.1%	4.5%	3.8%	28.0%	20.5%	1.5%
	2017年度	151	22.5%	14.6%	8.6%	5.3%	6.0%	3.3%	22.5%	18.5%	1.3%
卒業学科	【文】真宗学科	30	33.3%	26.7%	10.0%	10.0%	3.3%	6.7%	13.3%	10.0%	3.3%
	【文】仏教学科	13	15.4%	23.1%	15.4%	15.4%	0.0%	0.0%	15.4%	15.4%	0.0%
	【文】哲学科	24	25.0%	8.3%	0.0%	8.3%	4.2%	8.3%	25.0%	16.7%	4.2%
	【文】社会学科	56	12.5%	14.3%	5.4%	3.6%	7.1%	3.6%	25.0%	19.6%	0.0%
	【文】歴史学科	69	11.6%	17.4%	5.8%	11.6%	7.2%	2.9%	29.0%	14.5%	0.0%
	【文】文学科	38	15.8%	21.1%	5.3%	5.3%	2.6%	2.6%	26.3%	15.8%	5.3%
	【文】国際文化学科	55	14.5%	14.5%	3.6%	5.5%	7.3%	1.8%	29.1%	9.1%	3.6%
	【文】人文情報学科	32	6.3%	15.6%	3.1%	6.3%	3.1%	0.0%	31.3%	18.8%	3.1%
	【文】教育・心理学科	79	39.2%	13.9%	8.9%	3.8%	3.8%	1.3%	15.2%	13.9%	2.5%
	【短】仏教科	5	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%
【短】幼児教育保育科	51	25.5%	23.5%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	35.3%	15.7%	0.0%	



Q17. 大谷大学へご意見・ご要望などがございましたら、どのようなことでも結構ですので、自由にお書きください。 ※自由記述から代表的な意見を抜粋

分類	件数	充実させてほしい点・改善してほしい点
進路・就職サポート	11件	<p>・大学1年目からどんな職種に就きたいかを考え、それに関するスキルを付けられるような授業があればいいのではないかと思います。</p> <p>・大学へ入学した時は、納得いかないこともありましたが、日々先生方と、仲間と過ごしていくうちに、自分自身のやりたいこと、目標を見つけることができました。自身で学び、そのペースで進めていくことの大切さを学びました。ゼミの〇〇(個人名)先生にもお世話になり、またお目にかかりたいと思っております。キャリアセンターの方々には感謝の気持ちでいっぱいですが、会社では辛いことも多くございますが、また協力できる機会があればぜひともお声かけ下さいませ。貴校のこれからのますますの発展を心よりお祈りしております。2018年度卒 〇〇(個人名)</p>
学内施設	21件	<p>・校舎が新しくなり、私の在学時と比較すると学生が自由に学びを深めることができるスペースが増えたように思います。単純に“勉強”をする場ではなく、一人で過ごすも友人と過ごすもどちらも自由であるような空間が多数あり、授業以外でも大学、構内で心おきなく過ごすことができ、とても良いと思います。大谷大学に4年間通うことができ良かったと思っています。ありがとうございました。</p> <p>・卒業して1年と少したちましたが、今でも大学大好きで数回キャンパスに行かせて頂いています。少しずつ大学がかわっていき、少しさみしい気持ちはありますが、学食等でゆっくりさせてもらっています。在学時は大変お世話になりました！色々ありましたが今思えば全部いい思い出になりましたし、何より本当に楽しかったです。なかなか大学の方々(教員・職員)にお会いする機会がないのでこの場をお借りして感謝申し上げます。私にとってとても楽しい4年間で、大谷大は胸をはって自慢できる大学です。本当にありがとうございました！また学祭の時期にお邪魔させて頂きます！</p> <p>・図書館の2階にある間仕切り付の学習スペースや貸出し用のパソコンが、試験間近になるとなくなり使えないという事が起こっているので増やす等の対策をしてほしかったです。・食堂がリニューアルしてからの事はわからないのですが、前の食堂の時は席が圧倒的に足りなかったり、うどん・そばを求める人の列とレジの列が近くて混雑がおきたりしていたので、緩和の対策を取ってほしいです。</p> <p>・在学時代は大変お世話になりました。今年度から校舎も新しくなり、後輩たちが快適に学べる環境が存続していることを嬉しく思います。私は総合研究室が大好きで、レポートの作成以外にもよく足を運び、文書の製作にいそしんでいました。私は現在フリーターで、定職にはついていませんが、旅行雑誌のライターになるべく、行動を開始しています。学生時代は、空いた時間を使い、総合研究室で色々な文書を作り貯めていました。適度な騒音で集中できる空間に加え、すぐ下に図書館があり、すぐ隣には助教や大学院生が研究している。記事を作成するには極めて効率的な立地であるといえます。実際に作成した記事や就職活動の書類は世に出し、評価は様々ですが、人様の目に触れています。文字を書く習慣をつけ、効率的、かつソースの明瞭な記事を書く練習をしていた私にとって、総合研究室は最も適していたと思います。このように、学部に関する使い方だけでなく、自分なりに工夫して時間の使い方ができるところに、大学の面白さが詰まっていると思います。そうした時、食堂、図書館、空き教室、マルチスペース・・・と様々な選択肢がある点が、大学に通う魅力です。私にとって最高の場所は総合研究室でしたが、新しい校舎ができた現在、選択肢はさらに幅広くなったと思います。在学生が、どんな学生生活を送るのか、変化し続ける大谷大学が私は好きです。</p>
卒業後の大学とのつながり	7件	<p>・卒業生でも大学で参加できるイベント(異文化交流など)があったらぜひ参加したいです。</p>
学術情報提供	1件	<p>・4回生で試運転だった文藝塾に参加させていただいておりました。卒業生にも公開していただける情報がございましたら教えていただきたいです。</p>
教職員の対応	10件	<p>・はじめは正直、第一志望に落ちて・・・という感じで入学したけれど、すごく楽しい大学生活だった。人数が少ないし、先生方も熱心に指導して下さいるので、大きい大学より、充実した学びがあるのではないかと思います。高校生のときはあまり知らなかったけれど、とても良い大学だと入学して感じた。もっと大阪にもアピールしてほしい。</p>
大学全体	45件	<p>・国際文化学科、文化プラス海外の経済の面も学べるともっとおもしろくなるのではないかと卒業して感じた。経済学部で学べないような海外の文化と一緒に他国の経済が学べるのは将来すごく役に立つのではないかと。それにともない、ビジネス英語の授業もあると良いなと思った。はずかしながら、社会に出てみて英語力があればもっと幅が広がるんだなと痛感した。</p> <p>・歴史学の授業に関して心残りがあるとすれば、前述の通り日本史を「知る」ことに特化した講義形式の授業が少なかったことです。大学で大好きな歴史をもう一度学び直したくて入学しましたが、歴史を順番にふり返る授業がなくがっかりしたおくがあります。現代総合科目で、他学科の人でも学びやすいようにして、日本史を知る授業があっても良かったのではないかと思います。せっかく京都にあるのだから、他学科にも歴史とふれ合う機会としても大変意義のあるものだと思う。また、歴史学科の学生だけでも、近代日本史にふれる機会をもっと多くすべきだと思う。歴史学の学生は歴史好きな人が多く、中高でも積極的に学んでいたことと思うが、今の学習指導要項の都合上、日本近代史について深く学ぶことができなかったことに関して残念に思う人がきっと多くいるはずである。個人の政治観、歴史観にも直結する難しい問題であると思うが、だからこそ歴史学科の学生には学ぶ必要があると感じる。どうかごけんとう下さい。</p> <p>・☆幼教をなくすことに対して、不満に思います。幼教は、大谷大学の中で1番充実した学生生活を送れて、1番大谷大学に入って良かったと心の底から思える学科だと思います。☆体育会がもっと充実した活動が行えるよう援助すべきだと思います。学内をきれいにするによって生徒数が増えることもあると思います。しかし、大学生になっても、本気で部活をしたいと思っている人もいます。「大谷大学の〇〇部強いから大谷大学に入りたい」と思ってもらえるように、すべきだと思います。そのためには、資金が必要不可欠です。もっと体育会に補助金を出して欲しいです。協会に所属し、活動するためには、学生にとって、莫大な資金が必要です。そして、充実した部活動を行うことにより、成績もあがり、プラスになると思います。ご検討の程、宜しくお願い致します。</p>

<第2部 分析編>

2018年度内部質保証委員会  
作業部会(アンケート)作成

仮説と検証事項 :

大学への総合的な満足度(Q13)は、授業への満足度(Q2B)およびキャリア支援への満足度(Q5B)が関係していることは事前に予測されるものの、それら各項目(Q2Bのa~f、Q5Bのa~h)のうちのどれが特に強い影響をもたらしたかを検証するため、各項目との相関で分析を行う。

検証方法 : 相関分析(5点法。相関係数)

対象 : 【全体(文学部+短期大学部)】Q13×Q2B(a~f)、Q13×Q5B(a~h)

結果:

◆Q13 : 大学への総合的な満足度×Q2B(a~f): 授業への満足度

総合的満足度	Q2B(a): 学びの発見	Q2B(b): 人間学	Q2B(c): 学科基礎	Q2B(d): 学科専門	Q2B(e): 現代総合	Q2B(f): 語学
Q13	0.2549	0.4134	0.1466	0.3325	0.5496	0.1873

◆Q13 : 大学への総合的な満足度×Q5B(a~h): キャリア支援への満足度

総合的満足度	Q5B(a): キャリアデザイン	Q5B(b): インターンシップ	Q5B(c): 資格取得	Q5B(d): 教員採用試験対策講座
Q13	0.3186(n=112)	0.4880(n=48)	0.3257(n=154)	0.3515(n=88)

Q5B(e): 公務員受験対策講習	Q5B(f): 就職ガイダンス	Q5B(g): 就活スキル	Q5B(h): 個別相談・面接指導
0.3435(n=64)	0.3691(n=301)	0.3737(n=242)	0.4239(n=271)

結論(分析1) :

卒業後の大学への総合的な満足度は、一方では授業への満足度と、他方ではキャリア支援への満足度と連関が見られる。中でも「人間学」や「仏教と人間」、セット科目や現代総合科目といった授業、そしてインターンシップ(授業科目)や個別相談・面接指導といったキャリア支援活動への満足度は、大学自体への満足度と連関していることがわかった。

## 仮説と検証事項 :

大学で身についた力(Q11)は、(1)全学科共通部分は前半3項目(Q11(a~c))と後半3項目(Q11(d~f))に大別されるが、前者は「社会で役立つ力」に、後者は「DP(ディプロマ・ポリシー)達成度」に、それぞれ関わるパートとなっている。また(2)それ以降の設問(Q11(g~o))は、学部と短期大学部の各学科によりDPが異なることへの対応箇所となっている。

今回はQ11(d~f)の3項目(DP関連)を抽出し、それぞれに対応する授業の満足度との関連性を計測する。また、Q11(g~o)についても、対応する授業との相関を確かめたい。

検証方法 : 相関分析(5点法。相関係数)

対象 : 【全体】Q11(d) × Q2B(f)、Q11(e) × Q1(d~f)、Q11(f) × Q1(i)

【文学部】Q11(g) × Q1(g)、Q11(h) × Q1(h)、Q11(i) × Q1(i)、Q11(g~i) × Q2B(a~f)

【短期大学部(仏教科)】Q11(j) × Q1(g)、Q11(k) × Q1(h)、Q11(l) × Q1(i)、Q11(j~l) × Q2B(a~f)

【短期大学部(幼児教育保育科)】Q11(m) × Q1(g)、Q11(n) × Q1(h)、Q11(o) × Q1(i)、Q11(m~o) × Q2B(a~f)

結果(1) :

### ● 共通設問

◆ Q11(d) : 大学で身についた力 × Q2B(f): 授業への満足度

外国語能力	Q2B(f): 語学
Q11(d)	0.5371

◆ Q11(e) : 大学で身についた力 × Q1(d~f): 大学の授業について

日本語能力	Q1(d): 読解力	Q1(e): 論理表現	Q1(f): 議論
Q11(e)	0.5008	0.5290	0.4780

◆ Q11(f) : 大学で身についた力 × Q1(i): 大学の授業について

問題解決能力	Q1(i): 主体的学び
Q11(f)	0.5541

結果(2a) :

●文学部専門設問

◆Q11(g) : 大学で身についた力×Q1(g):大学の授業について、Q2B(a~f):授業への満足度

視野・考え方	Q1(g): 視野	Q2B(a): 学びの発見	Q2B(b): 人間学	Q2B(c): 学科基礎	Q2B(d): 学科専門	Q2B(e): 現代総合	Q2B(f): 語学
Q11(g)	0.5734	0.3176	0.3490	0.2194	0.4266	0.4150	0.2556

◆Q11(h) : 大学で身についた力×Q1(h):大学の授業について、Q2B(a~f):授業への満足度

課題設定	Q1(h): 課題設定	Q2B(a): 学びの発見	Q2B(b): 人間学	Q2B(c): 学科基礎	Q2B(d): 学科専門	Q2B(e): 現代総合	Q2B(f): 語学
Q11(h)	0.5839	0.3328	0.3539	0.2538	0.4054	0.3965	0.2792

◆Q11(i) : 大学で身についた力×Q1(i):大学の授業について、Q2B(a~f):授業への満足度

問題分析	Q1(i): 主体的学び	Q2B(a): 学びの発見	Q2B(b): 人間学	Q2B(c): 学科基礎	Q2B(d): 学科専門	Q2B(e): 現代総合	Q2B(f): 語学
Q11(i)	0.4981	0.3782	0.3786	0.2308	0.4127	0.4152	0.2530

結果(2b) :

●短期大学部仏教科専門設問

◆Q11(j) : 大学で身についた力×Q1(g):大学の授業について、Q2B(a~f):授業への満足度

視野・考え方	Q1(g): 視野	Q2B(a): 学びの発見	Q2B(b): 人間学	Q2B(c): 学科基礎	Q2B(d): 学科専門	Q2B(e): 現代総合	Q2B(f): 語学
Q11(j)	1.0000	0.1336	1.0000	0.3750	-0.3333	1.0000	0.2928

◆Q11(h) : 大学で身についた力×Q1(h):大学の授業について、Q2B(a~f):授業への満足度

課題設定	Q1(h): 課題設定	Q2B(a): 学びの発見	Q2B(b): 人間学	Q2B(c): 学科基礎	Q2B(d): 学科専門	Q2B(e): 現代総合	Q2B(f): 語学
Q11(k)	0.9186	0.7638	0.6124	0.3572	0.5774	0.5774	0.1690

◆Q11(l) : 大学で身についた力×Q1(i):大学の授業について、Q2B(a~f):授業への満足度

問題分析	Q1(i): 主体的学び	Q2B(a): 学びの発見	Q2B(b): 人間学	Q2B(c): 学科基礎	Q2B(d): 学科専門	Q2B(e): 現代総合	Q2B(f): 語学
Q11(l)	1.0000	0.1336	1.0000	0.3750	-0.3333	1.0000	0.2928

結果(2c) :

●短期大学部幼児教育保育科専門設問

◆Q11(m) : 大学で身についた力×Q1(g):大学の授業について、Q2B(a~f):授業への満足度

視野・考え方	Q1(g): 視野	Q2B(a): 学びの発見	Q2B(b): 人間学	Q2B(c): 学科基礎	Q2B(d): 学科専門	Q2B(e): 現代総合	Q2B(f): 語学
Q11(m)	0.3196	0.3211	0.4164	0.1492	0.5242	0.5161	0.2350

◆Q11(n) : 大学で身についた力×Q1(h):大学の授業について、Q2B(a~f):授業への満足度

課題設定	Q1(h): 課題設定	Q2B(a): 学びの発見	Q2B(b): 人間学	Q2B(c): 学科基礎	Q2B(d): 学科専門	Q2B(e): 現代総合	Q2B(f): 語学
Q11(n)	0.5600	0.3147	0.3653	0.2356	0.4250	0.3599	0.3315

◆Q11(o) : 大学で身についた力×Q1(i):大学の授業について、Q2B(a~f):授業への満足度

問題分析	Q1(i): 主体的学び	Q2B(a): 学びの発見	Q2B(b): 人間学	Q2B(c): 学科基礎	Q2B(d): 学科専門	Q2B(e): 現代総合	Q2B(f): 語学
Q11(o)	0.4767	0.1677	0.3628	0.2533	0.3751	0.4874	0.3531

結論(分析2) :

卒業生アンケートにおけるDP関連の質問項目は、回答者の主観的基準によるものではあるが、DP達成度とそれに対応した授業への満足度との間に相関関係が存在することが確認された。またそのことは、総じて専門科目やセット科目・現代総合科目において当てはまっていた。



仮説と検証事項 :

離職・転職経験について(Q8)、「あり」と回答した卒業生と「なし」と回答した卒業生とでは、大学のキャリア支援へのイメージ(Q4)や利用状況(Q5A)にどのような違いがあるか、また卒業後にどのようなサポートを望んでいるか(Q16)を、対比的に確認したい。

検証方法 : クロス集計

対象 : 【全体】Q8×Q4(a~h)、Q8×Q5B(a~h)、Q8×Q16(1~18)

結果(3) :

◆Q8: 離職・転職経験 × Q4: 大学のキャリア支援へのイメージ

		ある	ない
a. 入学当初から将来の進路について考える機会が豊富である ある(n=81) ない(n=369)	とてもあてはまる	9.9%	14.6%
	ややあてはまる	29.6%	32.0%
	どちらともいえない	23.5%	29.5%
	あまりあてはまらない	25.9%	17.9%
	まったくあてはまらない	11.1%	6.0%
b. キャリア支援は一人ひとりに対してきめ細やかである ある(n=81) ない(n=369)	とてもあてはまる	18.5%	25.2%
	ややあてはまる	28.4%	31.2%
	どちらともいえない	23.5%	25.5%
	あまりあてはまらない	22.2%	12.5%
	まったくあてはまらない	7.4%	5.4%
c. キャリアセンターの資料や情報は役に立つ ある(n=81) ない(n=369)	とてもあてはまる	13.6%	17.3%
	ややあてはまる	29.6%	34.4%
	どちらともいえない	32.1%	32.0%
	あまりあてはまらない	21.0%	11.4%
	まったくあてはまらない	2.5%	4.6%
d. 大学から公開される求人情報は役に立つ ある(n=81) ない(n=369)	とてもあてはまる	9.9%	10.8%
	ややあてはまる	29.6%	26.0%
	どちらともいえない	29.6%	39.6%
	あまりあてはまらない	21.0%	17.3%
	まったくあてはまらない	9.9%	5.4%

		ある	ない
e. キャリアセンターには相談しやすい雰囲気がある ある(n=81) ない(n=369)	とてもあてはまる	16.0%	23.0%
	ややあてはまる	23.5%	25.5%
	どちらともいえない	27.2%	26.0%
	あまりあてはまらない	25.9%	15.7%
	まったくあてはまらない	7.4%	8.9%
f. キャリアセンターでは相談や悩みに的確な助言してくれる ある(n=81) ない(n=369)	とてもあてはまる	21.0%	23.0%
	ややあてはまる	21.0%	27.1%
	どちらともいえない	30.9%	33.3%
	あまりあてはまらない	22.2%	7.9%
	まったくあてはまらない	4.9%	8.1%
g. 卒業生や先輩に話を聞く機会が充実している ある(n=81) ない(n=369)	とてもあてはまる	12.3%	10.8%
	ややあてはまる	28.4%	23.6%
	どちらともいえない	28.4%	36.0%
	あまりあてはまらない	22.2%	20.9%
	まったくあてはまらない	8.6%	8.4%
h. 企業などの就職先の担当者に話を聞く機会が充実している ある(n=81) ない(n=369)	とてもあてはまる	7.4%	9.2%
	ややあてはまる	22.2%	22.8%
	どちらともいえない	40.7%	43.6%
	あまりあてはまらない	22.2%	16.8%
	まったくあてはまらない	7.4%	7.0%



結果(3) :

◆Q8: 離職・転職経験 × Q5B: 参加した企画に対する満足度

		ある	ない
a. キャリアデザインについての授業 ある(n=27) ない(n=85)	とても満足した	22.2%	17.6%
	やや満足した	22.2%	47.1%
	どちらともいえない	18.5%	25.9%
	あまり満足しなかった	25.9%	8.2%
	まったく満足しなかった	11.1%	1.2%
b. 授業科目としてのインターンシップ ある(n=14) ない(n=33)	とても満足した	35.7%	45.5%
	やや満足した	21.4%	24.2%
	どちらともいえない	28.6%	24.2%
	あまり満足しなかった	7.1%	0.0%
	まったく満足しなかった	7.1%	3.0%
c. 資格取得のための各種対策講座 ある(n=29) ない(n=124)	とても満足した	55.2%	33.9%
	やや満足した	17.2%	45.2%
	どちらともいえない	17.2%	13.7%
	あまり満足しなかった	6.9%	6.5%
	まったく満足しなかった	3.4%	0.8%
d. 教員採用試験対策講座 ある(n=11) ない(n=76)	とても満足した	9.1%	32.9%
	やや満足した	27.3%	44.7%
	どちらともいえない	36.4%	14.5%
	あまり満足しなかった	18.2%	2.6%
	まったく満足しなかった	9.1%	2.6%

		ある	ない
e. 公務員受験対策講習 ある(n=11) ない(n=53)	とても満足した	27.3%	18.9%
	やや満足した	9.1%	35.8%
	どちらともいえない	45.5%	20.8%
	あまり満足しなかった	9.1%	13.2%
	まったく満足しなかった	9.1%	11.3%
f. 就職についてのガイダンス ある(n=65) ない(n=235)	とても満足した	24.6%	17.4%
	やや満足した	32.3%	42.6%
	どちらともいえない	27.7%	27.2%
	あまり満足しなかった	7.7%	8.5%
	まったく満足しなかった	7.7%	3.8%
g. 就職活動に必要なスキル(履歴書、面接など)を学ぶ各種実践講座 ある(n=54) ない(n=188)	とても満足した	38.9%	38.3%
	やや満足した	22.2%	38.8%
	どちらともいえない	24.1%	13.8%
	あまり満足しなかった	11.1%	5.9%
	まったく満足しなかった	3.7%	3.2%
h. キャリアセンターの個別相談・面接指導 ある(n=56) ない(n=214)	とても満足した	41.1%	42.5%
	やや満足した	19.6%	33.2%
	どちらともいえない	17.9%	15.4%
	あまり満足しなかった	12.5%	4.2%
	まったく満足しなかった	8.9%	4.7%

結果(3) :

◆Q8: 離職・転職経験 × Q16: 卒業後にどのようなサポートを望んでいるか

	ある (n=81)	ない (n=369)
1: 大学の取組みについての情報	11.1%	13.3%
2: 大学の教育研究成果・実績の紹介	4.9%	5.1%
3: 新しく取得できるようになった資格・免許の紹介	13.6%	12.2%
4: 教員の近況(研究活動の状況など)	11.1%	14.9%
5: 社会で活躍する卒業生の紹介	14.8%	16.8%
6: 在学生の様子	8.6%	8.1%
7: 在籍していたクラブ・サークルの活動状況・実績	17.3%	14.6%
8: 大学の施設(図書館など)利用に関する情報	23.5%	20.9%
9: 卒業生も参加できる大学イベント情報(ホームカミングデーなど)	12.3%	11.4%
10: 教員との交流機会の充実	17.3%	22.0%
11: 同窓生との交流機会の充実	22.2%	16.0%
12: 在学生との交流機会の充実	8.6%	5.4%
13: 生涯学習講座の充実	3.7%	6.5%
14: 科目等履修生・聴講生制度の充実	2.5%	4.9%
15: 学部編入・大学院進学に関する情報	1.2%	3.0%
16: 卒業生も応募できる求人情報の紹介	33.3%	22.8%
17: 就職活動に必要なスキル(履歴書、面接など)獲得の支援	19.8%	13.3%
18: その他	3.7%	1.6%

結論(分析3) :

卒業後3年以内の離職・転職経験者(いわゆる早期離職者)については、大学のキャリア支援についてそれほど良いイメージを抱いていないが、在学中のキャリア支援への参加度および満足度は低かったわけではないこと、また卒業後も求人情報サポートなどを希望していること等が、今回のデータからは読み取られた。もちろん大学のキャリアセンターが社会人経験者(在学中よりは前職在職中のことがアピールポイントになる)に対して行えるサポートには限界もあるが、上記の分析結果が少しでも参考になれば幸いである。